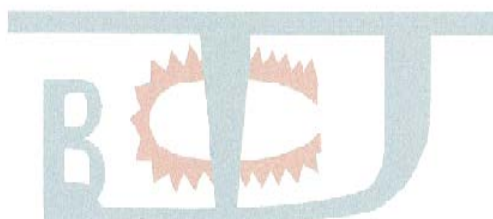


2018年度
がん治療認定医（歯科口腔外科）
申請の手引き



Japanese Board of Cancer Therapy
日本がん治療認定医機構

【申請の手引き 目次】

		ページ
1	申請資格 一覧	1
2	申請の流れ	2
3	申請書類	3
4	申請登録(WEB登録)	4
	(1)ログイン	4
	(2)申請 1ー履歴書 編集・印刷	6
	(3)申請 2ーがん診療に関する職歴 編集・印刷	9
	(4)申請 3ーがん治療研修修了証明書 兼 症例一覧表① 編集・印刷	12
	(5)申請 4ーがん診療についての業績目録(学会発表) 編集・印刷	16
	(6)申請 5ーがん診療についての業績目録(論文発表) 編集・印刷	19
	(7)申請 6ー学術単位目録 編集・印刷	22
	(8)申請登録ボタン	26
	(9)表紙・宛名	26
5	注意事項	28
(付録 1)	本機構が認める学会一覧	29
(付録 2)	2018 年度がん治療認定医 申請 3 記載フローチャート	30
(付録 3)	学術単位として認定された学会の学術集会	31
(付録 4)	2018 年度がん治療認定医 審査基準	32

【1. 申請資格 一覧】

2018 年度 認定医審査の申請者は、以下の要件を全て満たすことをご確認ください。

(1)	日本国の歯科医師免許証を有すること。																																				
(2)	日本口腔外科学会の専門医の資格を有すること。																																				
(3)	以下のいずれかに準拠した緩和ケア研修会を修了していること。 ・がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会の開催指針(厚生労働省健康局長通知) ・がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会の開催指針(厚生労働省健康局長通知)																																				
(4)	本機構の定める認定研修施設において、認定日以降に、機構の定めるがん治療研修(初期研修後、通算2年以上のフルタイム研修)を終了し、指導責任者による証明がなされていること。 担当医として経験したがん患者のうち、20例(予備を含め、25例まで申請可)の症例が提出できること。																																				
(5)	2014年1月1日から申請時までの期間に以下の業績を有すること。 ① 学会発表 : 認定医制度規則に定めた「本機構が認める学会」およびその他の学会において発表されたがん診療についての業績2件(予備を含め5件まで申請可、共同演者も可) ② 論文発表 : 認定医制度規則に定めた「本機構が認める学会」の学会誌、大学雑誌、医師会雑誌に掲載されたがん診療についての業績1件(予備を含め3件まで申請可、共同著者でも可)																																				
(6)	本機構が開催する教育セミナーに参加し、受講後に行われる認定試験に合格していること。																																				
(7)	2014年1月1日から申請時までの期間に、下記学術単位を合計で20単位以上取得していること。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>①本機構が開催する教育セミナー参加(必須)</td> <td style="text-align: right;">10 単位</td> </tr> <tr> <td>②本機構が認める学会の学術会参加</td> <td style="text-align: right;">3 単位</td> </tr> <tr> <td>③日本臨床腫瘍学会教育セミナー参加</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・A セッション</td> <td style="text-align: right;">10 単位</td> </tr> <tr> <td>・Best of ASCO</td> <td style="text-align: right;">10 単位</td> </tr> <tr> <td>・B セッション</td> <td style="text-align: right;">5 単位</td> </tr> <tr> <td>④日本癌学会の腫瘍別シンポジウム参加</td> <td style="text-align: right;">1 セッション参加ごとに 2 単位(最大 5 単位)</td> </tr> <tr> <td>⑤日本癌治療学会の教育セミナー参加</td> <td style="text-align: right;">5 単位</td> </tr> <tr> <td>⑥日本癌治療学会のアップデート教育コースの参加</td> <td style="text-align: right;">3 単位</td> </tr> <tr> <td>⑦本機構が認める教育セミナー及びシンポジウム等の参加</td> <td style="text-align: right;">3 単位</td> </tr> <tr> <td>⑧がんプロフェッショナル養成プラン(平成 19～23 年度事業)の修了</td> <td style="text-align: right;">*ただし、修了から 5 年以内に限る。</td> </tr> <tr> <td>・がん医療に携わる専門医師養成コース(大学院教育コース)</td> <td style="text-align: right;">10 単位</td> </tr> <tr> <td>⑨がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン(平成 24～28 年度事業)の修了</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・地域がん医療に貢献するがん専門医療人の養成に重点を置くコース(大学院教育コース)</td> <td style="text-align: right;">10 単位</td> </tr> <tr> <td>⑩多様なニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)養成プラン(平成 29～33 年度事業)の修了</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・大学院教育コース</td> <td style="text-align: right;">10 単位</td> </tr> <tr> <td>⑪本機構が認める大学/大学院履修コースの修了</td> <td style="text-align: right;">10 単位</td> </tr> <tr> <td>⑫日本サイコオンコロジー学会・日本緩和医療学会のコミュニケーション技術研修会の参加</td> <td style="text-align: right;">5 単位 (複数回修了した場合についても 5 単位)</td> </tr> </table>	①本機構が開催する教育セミナー参加(必須)	10 単位	②本機構が認める学会の学術会参加	3 単位	③日本臨床腫瘍学会教育セミナー参加		・A セッション	10 単位	・Best of ASCO	10 単位	・B セッション	5 単位	④日本癌学会の腫瘍別シンポジウム参加	1 セッション参加ごとに 2 単位(最大 5 単位)	⑤日本癌治療学会の教育セミナー参加	5 単位	⑥日本癌治療学会のアップデート教育コースの参加	3 単位	⑦本機構が認める教育セミナー及びシンポジウム等の参加	3 単位	⑧がんプロフェッショナル養成プラン(平成 19～23 年度事業)の修了	*ただし、修了から 5 年以内に限る。	・がん医療に携わる専門医師養成コース(大学院教育コース)	10 単位	⑨がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン(平成 24～28 年度事業)の修了		・地域がん医療に貢献するがん専門医療人の養成に重点を置くコース(大学院教育コース)	10 単位	⑩多様なニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)養成プラン(平成 29～33 年度事業)の修了		・大学院教育コース	10 単位	⑪本機構が認める大学/大学院履修コースの修了	10 単位	⑫日本サイコオンコロジー学会・日本緩和医療学会のコミュニケーション技術研修会の参加	5 単位 (複数回修了した場合についても 5 単位)
①本機構が開催する教育セミナー参加(必須)	10 単位																																				
②本機構が認める学会の学術会参加	3 単位																																				
③日本臨床腫瘍学会教育セミナー参加																																					
・A セッション	10 単位																																				
・Best of ASCO	10 単位																																				
・B セッション	5 単位																																				
④日本癌学会の腫瘍別シンポジウム参加	1 セッション参加ごとに 2 単位(最大 5 単位)																																				
⑤日本癌治療学会の教育セミナー参加	5 単位																																				
⑥日本癌治療学会のアップデート教育コースの参加	3 単位																																				
⑦本機構が認める教育セミナー及びシンポジウム等の参加	3 単位																																				
⑧がんプロフェッショナル養成プラン(平成 19～23 年度事業)の修了	*ただし、修了から 5 年以内に限る。																																				
・がん医療に携わる専門医師養成コース(大学院教育コース)	10 単位																																				
⑨がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン(平成 24～28 年度事業)の修了																																					
・地域がん医療に貢献するがん専門医療人の養成に重点を置くコース(大学院教育コース)	10 単位																																				
⑩多様なニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)養成プラン(平成 29～33 年度事業)の修了																																					
・大学院教育コース	10 単位																																				
⑪本機構が認める大学/大学院履修コースの修了	10 単位																																				
⑫日本サイコオンコロジー学会・日本緩和医療学会のコミュニケーション技術研修会の参加	5 単位 (複数回修了した場合についても 5 単位)																																				

【2. 申請の流れ】

日本がん治療認定医機構ホームページより Web 登録

http://www.jbct.jp/sys_auth_app18_d.html

(トップページ)がん治療認定医(歯科口腔外科)新規

→ 2018 年度審査申請 → 6. 認定医審査申請受付

(1)Web 登録 がん治療認定医(歯科口腔外科)審査登録 クリック

申請 1~6 : がん治療認定医申請登録画面 から登録内容入力

登録受付: 2018 年 12 月 13 日(木)正午 ~ 2019 年 1 月 10 日(木)24 時

2018 年 12 月 13 日
~2019 年 1 月 10 日



↓
入力内容確定後、申請書印刷

**① Web 登録画面へのログイン期限は、2019 年 1 月 10 日(木)です。
その後は、登録・印刷ともできませんのでご注意ください。**

申請書類送付

申請書類 : P.3 参照

申請受付 : 2018 年 12 月 13 日(木)

~ 2019 年 1 月 18 日(木)(消印有効)



2018 年 12 月 13 日
~2019 年 1 月 18 日
(消印有効)

【送付先】

〒160-0016 東京都新宿区信濃町 35 信濃町煉瓦館 5F
一般財団法人 国際医学情報センター 内
日本がん治療認定医機構 認定医資格審査係 宛

審査結果発表 2019 年 4 月 1 日(月)正午 (予定)

2019 年 4 月 1 日 正午 (予定)

- ①各申請者に個別に通知いたします。
- ②ホームページ上に審査合格者の受験番号のみ掲載いたします。



↓
**審査合格した場合
認定料のご入金**
↓

2019 年
4 月中旬 (予定)

認定料 : 20,000 円 (消費税込)

事務手数料 : 100 円 (消費税込)



審査合格者には、審査結果通知書を郵送いたします。また、認定料のお支払方法をご案内いたします。

認定証交付 2019 年 6 月上旬 (予定)

2019 年
6 月上旬(予定)

- ① 認定料の納付確認後に交付いたします。
- ① 送付先住所等に変更が生じた場合は、必ずお知らせください。



【3. 申請書類】

提出する申請書類には、(a)WEB 登録後にシステムから印刷する書類 と、(b)WEB 登録内容を証明するために用意する書類 があります。

👉 申請登録(WEB 登録)については p.4-27 をご参照ください。

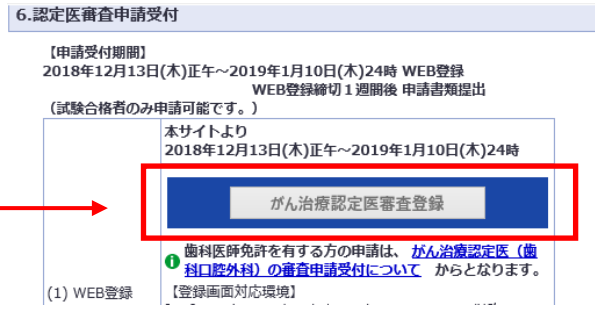
	提出する申請書類	(a) システムで 登録・印刷	(b) ご自身で 用意	(よくお読みください) 作成時の注意事項
1	表紙	○	—	申請者の自署・捺印要
2	申請1(履歴書)	○	—	
	歯科医師免許証のコピー	—	○	
	申請資格の認定証コピー	—	○	日本口腔外科学会の専門医認定証コピー ※有効期限の切れているものは、不可
	緩和ケア研修会「修了証書」のコピー	—	○	「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会の開催指針(厚生労働省健康局長通知)もしくは「がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会の開催指針(厚生労働省健康局長通知)」に準拠した緩和ケア研修会であること i) 以下①および②の押印がないものは、不可 ①厚生労働省健康局長印 ②研修会主催者または都道府県知事の印 ※ 印影が見えるようにコピーすること
3	申請2(がん診療に関する職歴)	○	—	
4	申請3① (がん治療研修修了証明書兼症例一覧表)	○	—	認定研修施設 病院長の公印 及び 指導責任者の署名・捺印要(代筆不可) 指導責任者は以下のいずれかに該当する者 ①更新を経たがん治療認定医 ②更新を経たがん治療認定医(歯科口腔外科) ※暫定教育医は、暫定教育医制度廃止(2018年3月31日)に伴い指導責任者として認められない。
	※ 申請3②/③ (がん治療研修修了証明書兼症例一覧表)	○	—	申請3①に記載した認定研修施設においての研修が通算2年に満たない場合、または症例数が20例に満たない場合に順次記載。 申請3①で申請要件を満たす場合は提出不要 i) 研修期間のみ申請する場合であっても、認定研修施設 病院長の公印 及び 指導責任者の署名・捺印要
5	申請4がん診療についての業績目録 (学会発表)	○	—	
	学会発表を証明するコピー	—	○	以下①～⑤が記載されている各ページのコピーを添付すること ①学会集會名 ②発表年月 ③題名 ④演者名・演者の位置 ⑤抄録(要旨)(別刷可) ※ 上記①～⑤が掲載されていれば文献検索画面(医中誌・Pub Med等)の印刷でも可 i) 申請内容を判別しやすくするため、該当箇所にマーカー等でマークすること ii) コピーが複数枚になる場合は、ホチキスやクリップ等で発表ごとにまとめ、右上に申請書左端の番号(1・2および予備1～3)を明記すること i) A4サイズに揃えること(縮小・拡大可)
6	申請5がん診療についての業績目録 (論文発表)	○	—	
	論文発表を証明するコピー	—	○	以下①～⑤が記載されている各ページのコピーを添付すること ①掲載誌名 ②発表年月 ③題名 ④著者名・著者の位置 ⑤抄録(要旨)(別刷可) ※ 文献検索画面(医中誌・Pub Med等)の印刷でも可 ※ in press/acceptの場合、論文掲載の許諾通知書コピーおよび論文全文を提出すること i) 申請内容を判別しやすくするため、該当箇所にマーカー等でマークすること ii) コピーが複数枚になる場合は、発表ごとにまとめ、右上に申請書左端の番号(1・2および予備1～3)を明記すること i) A4サイズに揃えること(縮小・拡大可)
7	申請6学術単位目録	○	—	
	参加を証明するコピー	—	○	学術集會:「参加証」のコピー セミナー:「受講証明書」のコピー i) 参加者氏名、学術集會・セミナー名、開催年月日が明記されていること 名字のみ、名前だけの記載は不可 ii) コピーの場合は、A4サイズに揃えること いくつかの参加証をA4サイズ1枚に収めることも可 i) 参加証コピーの右上に学術単位目録の番号を明記すること ※「学術集會 参加証」がない場合は、次のいずれかでも可 ・筆頭演者の場合は「筆頭演者であることがわかる箇所(抄録・プログラム)」のコピー ・座長の場合は「プログラム」のコピー ・各学会における再発行の「参加証明書(学会印要)」 ・各学会の「会員ページ」の受講記録画面のコピー(名字のみ、会員番号のみの記載は不可) ・その他参加が証明できるもの
※	その他 (改姓・改名の証明となるもののコピー)	—	○	申請氏名と歯科医師免許証・業績等の氏名が異なる場合には、新・旧の氏名が確認できるよう、変更事項を証明する公的書類の写し(歯科医師免許証・戸籍謄抄本・運転免許証・旅券等のコピー)を提出すること

【4. 申請登録(Web 登録)】

(1) ログイン

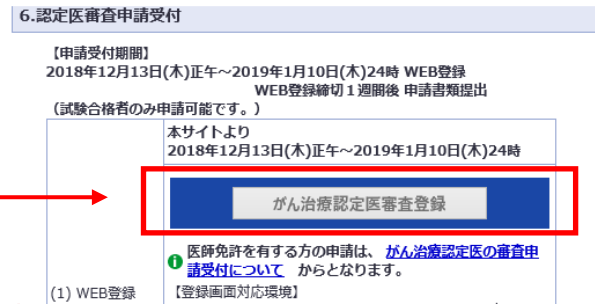
① 審査申請ボタン

がん治療認定医 → 認定医 2018 申請の受付 → 6. 認定医審査申請受付 **がん治療認定医審査登録** ボタンクリック



① 審査申請ボタン (歯科口腔外科用)

がん治療認定医 → 認定医(歯科口腔外科)2018 申請の受付 → 6. 認定医審査申請受付 **がん治療認定医(歯科口腔外科)審査登録** ボタンクリック



① がん治療認定医は、がん治療認定医の申請登録画面、がん治療認定医(歯科口腔外科)は、がん治療認定医(歯科口腔外科)の申請登録画面該当する画面よりそれぞれお間違えのないように、登録してください。

② 各項目入力

受験番号	がん治療認定医試験に合格した際の受験番号を入力 2018 年度合格者 T18XXXX [T + 半角数字6桁] 2017 年度合格者 T17XXXX [T + 半角数字6桁] 2016 年度合格者 T16XXXX [T + 半角数字6桁] 2015 年度合格者 T15XXXX [T + 半角数字6桁] 2014 年度合格者 T14XXXX [T + 半角数字6桁]
受講番号	がん治療認定医教育セミナーの受講証明を取得した際の受講番号を入力 2018 年度合格者 S18XXXX [S + 半角数字6桁] 2017 年度合格者 S17XXXX [S + 半角数字6桁] 2016 年度合格者 S16XXXX [S + 半角数字6桁] 2015 年度合格者 S15XXXX [S + 半角数字6桁] 2014 年度合格者 S14XXXX [S + 半角数字6桁]
氏名(漢字)	全角 申込登録時と同様の漢字にて入力

- ※ 受験番号および受講番号と氏名のシステムチェックを行いますので正確に入力してください。異なる漢字(旧字体等)でご入力されますと、ログインできませんので、ご注意ください。
- ※ スペース(空白)や英数角全角をご入力されますと、ログインできませんので、ご注意ください。

試験合格者(医師)	
受験番号	T <input type="text"/>
受講番号	S <input type="text"/>
氏名(漢字)	姓 <input type="text"/> 名 <input type="text"/>

戻る

試験合格者ログイン

③ ログイン

試験合格者ログイン ボタンクリック

申請については以下3点につき必ず確認し、不備のないようご注意ください。

- ① 申請書類および添付書類
- ② 申請書 4～6 に記載する内容の発表年月および学位単位取得年月は、審査対象期間(2014年1月1日～申請時まで)以外のものは認められません。
- ③ 申請書 4～5 に明記してある規定の数(予備を含め)を超えた業績を提出した場合すべてが審査対象外になります。

手引きはサンプル画面であり、実際の画面と異なる場合があります。

申請事項の編集が可能です。

戻る

[1]申請毎に**編集**ボタンをクリックし入力してください。

申請1・2・3①・4・5・6は、入力必須です。

※下の**申請登録**ボタンをクリックする前までは、
何度でも修正することができます。

してください。

[2]最終編集日付が表示されます。

※申請時には、申請書に印字されている日付
と同じ日付となっていることを確認してくだ
さい。

本機構は、効率的に業務を行なうため、本機構が信頼できると判断し、機密保持
先)に個人情報を提供した上で業務を委託することがあります。業務委託先に
情報の利用を固く禁止しております。
ご同意いただいた上で、申請登録ボタンを押して申請登録してください。

• 申請1・申請2・申請3①については、**入力必須**となります。

申請1	履歴書	編集	2018-11-07	印刷	2018-11-07
申請2	がん診療に関する職歴	編集	2018-09-07	印刷	2018-11-07
申請3	がん治療研修修了証明書	印刷		印刷	2018-11-07

[3]申請内容を編集・保存後、印刷ボタンが
有効となります。
申請ごとに**印刷**ボタンをクリックし申請書を
印刷してください。

• 申請3②③は、**申請3①に記載した**
に順次記載してください。
施設ごとに入力をしてください
※申請には、**通算2年以上(初期)**
要件となっておりますので、各施設のがん治療研修修了証明印が必要です。
[申請3①②③の記載についての詳細はこちら](#)

申請3	がん治療研修修了証明書 兼 症例一覧表②	編集	2018-09-07	印刷	2018-11-07
	がん治療研修修了証明書 兼 症例一覧表②	編集	2018-09-07	印刷	2018-11-07

• 申請4~6については、**入力必須**となります。

申請4	がん診療についての業績目録(学会発表)	編集	2018-10-31	印刷	2018-11-07
申請5	がん診療についての業績目録(論文発表)				2018-11-07
申請6	学術単位目録				2018-11-07

[4]最終印刷日付が表示されます。

※申請時には、最終編集日以降の日
付であることを必ず確認してくだ
さい。

• 申請登録完了後、表紙の印刷が可能になります。表紙および各申請を印刷し、**申請書類**をそろえて郵送にて申請してくだ
さい。

表紙・宛名				印刷	2018-10-31
-------	--	--	--	-----------	------------

[6]申請登録後に印刷ボタンが有効となります。
表紙および宛名を印刷してください。

※ 登録内容をよくご確認ください。申請登録ボタンを押してください。申請登録ボタンを押すまでは、編集・印
刷は何度でも可能ですが、ボタンを押した後は、登録内容の編集ができなくなりますので、ご注意ください。

申請登録

[5]すべての申請が編集されると、申請登録ボタンが
有効となります。

※**申請登録**ボタンをクリックするとロックがかかり、
修正することができませんのでご注意ください。

手引きはサンプル画面であり、実際の画面と
異なる場合があります。

(2)申請1 履歴書 編集・印刷

①編集

手引きはサンプル画面であり、実際の画面と異なる場合があります。

【メールアドレス】・【性別】・【生年月日】・【勤務先名】・【勤務先科目】・【勤務先郵便番号】・【勤務先都道府県】・【勤務先住所】・【勤務先電話番号】・【医師免許登録日】・【緩和ケア研修会】・【送付先】・【送付先住所】・【資格】は、申込登録の際の情報を自動表示しております。登録内容を必ず確認してください。

変更のある項目については、修正してください。

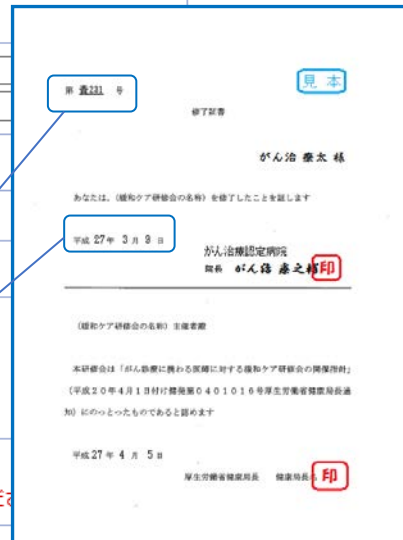
海外からの申請は可能ですが、【勤務先電話番号】【送付先住所】に国内の連絡先を入力してください。

各項目を入力後、[入力内容の確認]ボタンを押してください。

氏名	がん治 療助
フリガナ	ガンチ リョウスケ
メールアドレス	c-info@imic.or.jp <small>※hotmail, gmail, yahoo等のインターネットメールを登録する場合は、当機構からのメールが「迷惑メールフォルダ」に振り分けられる場合がございます。</small>
受験番号	T188001
受講番号	S188001
性別	<input checked="" type="radio"/> 男性 <input type="radio"/> 女性
生年月日	昭和 47 年 11 月 13 日
勤務先名	認定研修施設->下欄に施設番号を入力 30001
勤務先 科目	内科
勤務先 郵便番号	160 - 0016
勤務先 都道府県	東京都
勤務先 住所	市町村区/字名 新宿区信濃町 丁目/番地/建物名 1-10-100
勤務先 電話番号	000 - 1234 - 5678
医籍登録番号	医師 123456
医師免許 登録日	平成 8 年 04 月 03 日
緩和ケア研修会	主催地 青森県 修了証書No. 香231 主催責任者承認日 平成 27 年 03 月 09 日
送付先	勤務先 <small>※2018年4月1日以降に審査結果通知書を受け取り可能な住所をご登録ください。</small>
送付先 住所	郵便番号 都道府県 選択 市町村区/字名 丁目/番地/建物名
学歴 (医学部)	大学名 がん治大学 1997 年 03 月 卒業
資格	日本内科学会 認定医 認定No 123456 <small>※日本内科学会・日本外科学会・日本麻酔科学会以外は、自動的に「専門医」が指定されます。</small>

【氏名】・【フリガナ】・【医籍登録番号】(歯科医籍登録番号)は、修正不可です。
間違っていて登録されている場合は、正しい登録内容を事務局までメールにてお知らせください。

【緩和ケア研修会】は、以下のいずれかにに準拠したものに限ります。
・「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会の開催指針」(厚生労働省健康局長通知)
・「がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会の開催指針」(厚生労働省健康局長通知)
※【緩和ケア研修会】の修了証書 No.が不明の場合は「000000」を入力してください。
※【緩和ケア研修会】の主催責任者承認日は、上段の日付を入力してください。



全ての項目の入力・確認後、
[入力内容の確認] クリック

入力内容の確認 戻る

入力に誤りがある場合

認定医申請 [申請1]履歴書 入力内容確認

[申請1]履歴書の入力内容を確認してください。

戻る

入力に誤りのない場合

入力に誤りがあります。前画面に戻るボタンを押して訂正入力を行ってください。

氏名	がん治 療助
フリガナ	ガンチリョウスケ
メールアドレス	c-info@imic.or.jp
受験番号	T188001
受講番号	S188001
性別	男性
生年月日	昭和41年11月17日
勤務先名	がん治療大学医学部附属病院 (認定研修施設No.30001)
勤務先 科目	内科
勤務先 郵便番号	160-0018
勤務先 都道府県	東京都
勤務先 住所	新宿区信濃町1-10-100
勤務先 電話番号	012-345-6789
医籍登録番号	医師123456
医師免許 登録日	平成3年04月30日
緩和ケア研修会	主催地:青森県 修了証書No.:青231 修了日:平成27年03月08日
送付先	勤務先
学歴(医学部)	1991年03月卒業
資格	日本内科学会 専門医 認定No. 123456

入力に誤りがある場合は、エラーメッセージが表示されます。
前画面に戻る をクリックし、編集画面にて修正してください。

卒業大学名を正しく入力してください

前画面に戻る

全ての項目の内容を確認後、この入力内容を保存 クリック

内容に誤りがある場合は、戻る クリックし、編集画面にて修正してください

この入力内容を保存

戻る

認定医申請 [申請1]履歴書 入力内容確認

[申請1]履歴書の入力内容を確認してください。

この内容でよろしければ[この入力内容を保存]ボタンを押してください。

氏名	がん治 療助
フリガナ	ガンチリョウスケ
メールアドレス	c-info@imic.or.jp
受験番号	T188001
受講番号	S188001
性別	男性
生年月日	昭和41年11月17日
勤務先名	がん治大学医学部附属病院 (認定研修施設No.30001)
勤務先 科目	内科
勤務先 郵便番号	160-0018
勤務先 都道府県	東京都
勤務先 住所	新宿区信濃町35
勤務先 電話番号	012-345-6789
医籍登録番号	医師123456
医師免許 登録日	平成3年04月30日
緩和ケア研修会	主催地:青森県 修了証書No.:青231 修了日:平成27年03月08日
送付先	勤務先
学歴(医学部)	がん治大学 1991年03月卒業
資格	日本内科学会 専門医 認定No. 123456

この入力内容を保存

戻る

認定医申請 試験合格者トップページ

申請事項の編集が可能です。

戻る

[編集]ボタンを押して各々の項目を入力後、本画面最下部の[申請登録]ボタンを押して各申請の印刷をしてください。

本機構では、「がん治療認定医制度」に関する事業、本機構および事務局からの業務連絡あるいは送付物の発送業務のために、個人情報収集いたします。個人情報の提供および正式な情報がいただけない場合、認定医登録・更新がなされない、あるいは連絡・発送業務が滞る可能性があります。

本機構は、効率的に業務を行なうため、本機構が信頼できると判断し、機密保持契約を締結した法人等(以下、「業務委託先」)に個人情報提供の上で業務を委託することがあります。業務委託先には必要な情報のみを開示し、その業務以外での情報の利用を固く禁止しております。

ご同意していただいた上で、申請登録ボタンを押して申請登録してください。

・申請1・申請2・申請3については、入力必須となります。

申請1	履歴書	編集 2017-11-14	印刷 未印刷
申請2	がん診療に関する履歴	編集 未編集	印刷 未印刷
申請3	がん治療研修了証明書 兼 症例一覧表①	編集 未編集	印刷 未印刷

・申請3の②は、申請3①に記載した認定研修施設における研修が2年に満たない場合、または症例数が2症例に満たない場合に順次記載してください。

施設ごとに入力をしてください。

※申請口は、通算2年以上(研修修了除く)の認定研修施設でのフルタイム研修、および担当医として20症例以上の経験が要件となっておりますので、各地設のがん治療研修了証明印が必要です。

申請3②③の記載についての詳細はこちら

申請3	がん治療研修了証明書 兼 症例一覧表②	編集 未編集	印刷 未印刷
	がん治療研修了証明書 兼 症例一覧表③	編集 未編集	印刷 未印刷

・申請4～6については、入力必須となります。

申請4	がん診療についての業績目録(学会発表)	編集 未編集	印刷 未印刷
申請5	がん診療についての業績目録(論文発表)	編集 未編集	印刷 未印刷
申請6	学術単位目録	編集 未編集	印刷 未印刷

編集日が更新され、印刷ボタンがクリック可能となったことを確認してください。

手引きはサンプル画面であり、実際の画面と異なる場合があります。

②印刷

手引きはサンプル画面であり、実際の画面と異なる場合があります。

申請事項の編集が可能です。

戻る

【編集】ボタンを押して各々の項目を入力後、本画面最下部の【申請登録】ボタンを押して各申請の印刷をしてください。

本機構では、「がん治療認定医制度」に関する事業、本機構および事務局からの業務連絡あるいは送付物の発送業務のために、個人情報を収集いたします。個人情報の提供および正式な情報が行えない場合、認定医登録・更新がなされない、あるいは連絡・発送業務が滞る可能性があります。

本機構は、効率的に業務を行なうため、本機構が信頼できると判断し、機密保持契約を締結した法人等(以下、「業務委託先」として)業務を委託することがあります。業務委託先には必要な情報のみを開示し、その業務以外での情報提供は行いません。

ご同意していただいた上で、申請登録ボタンを押して申請登録してください。

・申請1・申請2・申請3については、**入力必須**となります。

申請1	履歴書	編集 2017-11-14	印刷	未印刷
申請2	がん診療に関する職歴	編集 未編集	印刷	未印刷
申請3	がん治療研修修了証明書 兼 症例一覧表①	編集 未編集	印刷	未印刷

・申請3②③は、申請3①に記載した認定研修施設においての研修が2年に満たない場合、または症例数が20症例に満たない場合に順次記載してください。

施設ごとに入力をしてください。

※申請口は、通算2年以上(初期研修を除く)の認定研修施設でのフルタイム研修、および担当医として20症例以上の経験が要件となっておりますので、各施設のがん治療研修修了証明印が必要です。

[申請3②③の記載についての詳細はこちら](#)

印刷 ボタンが押せるようになっているので、クリック

2018年度認定医申請1	
T188001	
履歴書	
氏名	がん治 療助
フリガナ	ガンチ リョウスケ
メールアドレス	c-info@imic.or.jp
受験番号	T188001
受講番号	S188001
性別	男性
生年月日	
勤務先名	
勤務先 科目	
勤務先 郵便番号	
勤務先 都道府県	
勤務先 住所	
勤務先 電話番号	
医籍登録番号	123456
医師免許 登録日	平成8年04月03日
緩和ケア研修会	主催地：青森県 修了証書No.：青231 主催責任者承認日：2015-03-09
送付先	勤務先
学歴 (医学部)	がん治大学 1997年03月卒業
資格	日本内科学会 認定医 認定No 123456
2018-11-28 T188001 がん治 療助	
JBCT 日本がん治療認定医機構	

Web ページからのメッセージ

印刷画面を別ウィンドウで開きました。ブラウザの印刷機能を利用して印刷後、ブラウザの「閉じる」ボタンで閉じてください。

OK

OK ボタンを押した後、ブラウザの印刷ボタンをクリック 申請書を印刷してください。

※お使いのプリンターにより、端が欠落したり、2枚になる場合がありますが、内容がわかるようでしたら問題ありません。
※受験番号・名前等、欠落している内容を、**補記**してください。

印刷後、ブラウザの閉じるボタンをクリックして、前画面に復帰してください。

(3)申請2 がん診療に関する職歴 編集・印刷

手引きはサンプル画面であり、実際の画面と異なる場合があります。

①編集

医師国家試験合格後から現在まで、認定研修施設での職歴(24ヶ月以上)を優先に、最低週4日以上、がん患者の診療に従事した職歴を記載してください。

- ・ 基礎研究に関する職歴は含めません。
 - ・ 認定研修施設において、初期研修医以外の職歴が24ヶ月以上必要となります。
 - ・ 経験年月の古い順にご入力ください。入力しきれない場合は、直近のものから12施設ご入力ください。
 - ・ 医師国家試験合格後2年間については、必ず初期研修医にチェックしてください。
 - ・ 現在の勤務先については、期間指定を(勤務開始期間)～申請時としてください。
- 海外での職歴は、入力不要です。

2018年度がん治療認定医審査基準(症例)は、P.32をご覧ください。

履歴書より【医師免許登録日】が自動表示されます。誤りがある場合は、[申請1]履歴書にて修正してください。医師免許登録年4月より2年間は、必ず初期研修医にチェックしてください。※歯科口腔外科は、【歯科医籍登録番号】です。

各項目を入力後、[入力内容の確認]ボタンを押してください。
注1: 最低週4日以上、がん患者の診療に従事した職歴を記載してください。
注2: 経験年月の古い順にご入力ください。
注3: 現在の勤務先については、期間指定を(勤務開始期間)～(2018年12月)としてください。
注4: 医師国家試験合格後2年間については、必ず初期研修医にチェックしてください。

医師免許登録年	平成8年04月03日	
勤務先名	勤務先科目・身分	期間
認定研修施設->下欄に施設番号を入力 30001	レジデント <input checked="" type="checkbox"/> 初期研修医	1996年05月～ 1998年05月
認定研修施設->下欄に施設番号を入力 30001	内科・医員 <input type="checkbox"/> 初期研修医	1998年06月～ 2017年10月
その他->下欄に施設名を入力 がん治大学信濃町病院	医員 <input type="checkbox"/> 初期研修医	2017年11月～ 2018年11月
選択してください	<input type="checkbox"/> 初期研修医	2018年11月～ 2018年11月
選択してください	<input type="checkbox"/> 初期研修医	2018年11月～ 2018年11月
選択してください	<input type="checkbox"/> 初期研修医	2018年11月～ 2018年11月
選択してください	<input type="checkbox"/> 初期研修医	2018年11月～ 2018年11月
選択してください	<input type="checkbox"/> 初期研修医	2018年11月～ 2018年11月
選択してください	<input type="checkbox"/> 初期研修医	2018年11月～ 2018年11月
選択してください	<input type="checkbox"/> 初期研修医	2018年11月～ 2018年11月
選択してください	<input type="checkbox"/> 初期研修医	2018年11月～ 2018年11月
選択してください	<input type="checkbox"/> 初期研修医	2018年11月～ 2018年11月
選択してください	<input type="checkbox"/> 初期研修医	2018年11月～ 2018年11月
選択してください	<input type="checkbox"/> 初期研修医	2018年11月～ 2018年11月
選択してください	<input type="checkbox"/> 初期研修医	2018年11月～ 2018年11月
選択してください	<input type="checkbox"/> 初期研修医	2018年11月～ 2018年11月
選択してください	<input type="checkbox"/> 初期研修医	2018年11月～ 2018年11月
選択してください	<input type="checkbox"/> 初期研修医	2018年11月～ 2018年11月
選択してください	<input type="checkbox"/> 初期研修医	2018年11月～ 2018年11月
選択してください	<input type="checkbox"/> 初期研修医	2018年11月～ 2018年11月

初期研修終了後も引続き同じ病院に勤務されている場合は、初期研修医とそれ以降を別入力してください。

「期間」の重複はできません。月中で異動した場合は、どちらか一方の施設に一月加算してください。

「身分」は、病院固有の名称で構いません。

- 【認定研修施設の場合】
▼で、認定研修施設を選択
認定研修施設番号を入力
- 【認定研修施設でない場合】
▼でその他を選択
施設名を入力

全ての入力・確認後、**入力内容の確認** クリック

Japanese Board of Cancer Therapy
JBCT 日本がん治療認定医機構

認定医申請 [申請2]がん診療に関する職歴 入力内容確認

[申請2]がん診療に関する職歴の入力内容を確認してください。 戻る

入力に誤りがあります。[前画面に戻る]ボタンを押して訂正入力を行ってください。

医師免許登録年		平成8年
がん治大学医学部附属病院 (認定施設番号30001)	[初期研修医]レジデント	1996-05~1998-05
がん治大学医学部附属病院 (認定施設番号30001)	内科・医員	1998-06~2017-10
がん治大学信濃町病院	身分名称が入力されていません	2017-11~2018-11

入力に誤りがある場合は、エラーメッセージが表示されます。
[前画面に戻る] をクリックし、編集画面にて修正してください。

前画面に戻る

Japanese Board of Cancer Therapy
JBCT 日本がん治療認定医機構

認定医申請 [申請2]がん診療に関する職歴 入力内容確認

[申請2]がん診療に関する職歴の入力内容を確認してください。 戻る

この内容でよろしければ[この入力内容を保存]ボタンを押してください。

医師免許登録年		平成8年
がん治大学医学部附属病院 (認定施設番号30001)	[初期研修医]レジデント	1996-05~1998-05
がん治大学医学部附属病院 (認定施設番号30001)	内科・医員	1998-06~2017-10
がん治大学信濃町病院	内科・医員	2017-11~2018-11

内容に誤りがある場合は、戻る クリックし、編集画面にて修正してください

内容を確認後、この入力内容を保存 クリックしてください。

この入力内容を保存 戻る

• 申請1・申請2・申請3①については、**入力必須**となります。

申請	内容	編集	印刷
申請1	履歴書	2018-11-28	2018-11-28
申請2	がん診療に関する職歴	2018-11-28	未印刷
申請3	がん治療研修了証明書 兼 症例一覧表①	未編集	未印刷

編集日が更新され、印刷ボタンがクリック可能となったことを確認してください。

• 申請3②③は、申請3①に記載した認定研修施設における研修が2年に満たない場合、または症例数が20症例に満たない場合に順次記載してください。
施設ごとに入力をしてください。
※申請には、通算2年以上(初期研修を除く)の認定研修施設でのフルタイム研修、および担当医として20症例以上の経験が要件となっておりますので、各施設のがん治療研修了証明印が必要です。
[申請3①②③の記載についての詳細はこちら](#)

手引きはサンプル画面であり、実際の画面と異なる場合があります。

②印刷

[編集]ボタンを押して各々の項目を入力後、
本画面最下部の[申請登録]ボタンを押して各申請の印刷をしてください。

本機構では、「がん治療認定医制度」に関する事業、本機構および事務局からの業務連絡あるいは送付物の発送業務のために、個人情報を収集いたします。個人情報の提供および正式な情報がいただけない場合、認定医登録・更新がなされない、あるいは連絡・発送業務が滞る可能性があります。

本機構は、効率的に業務を行なうため、本機構が信頼できると判断し、機密保持契約を締結した法人等（以下、「業務委託先」）に個人情報を提供した上で業務を委託することがあります。業務委託先には必要な情報のみを開示し、その業務以外での情報の利用を固く禁止しております。

ご同意していただいた上で、申請登録ボタンを押して申請登録してください。

• 申請1・申請2・申請3①については、**入力必須**となります。

申請1	履歴書	<input type="button" value="編集"/> 未編集	<input type="button" value="印刷"/> 未印刷
申請2	がん診療に関する職歴	<input type="button" value="編集"/> 未編集	<input type="button" value="印刷"/> 未印刷
申請3	がん治療研修修了証明書 兼 症例一覧表①	<input type="button" value="編集"/> 未編集	<input type="button" value="印刷"/> 未印刷

印刷 クリック

2018年度認定医申請2		
がん診療に関する職歴		T188001 がん治療助
		医師免許登録年 平成8年
がん治大学医学部附属病院（認定施設番号30001）	[初期研修医]レジデント	1996-05～1998-05
がん治大学医学部附属病院（認定施設番号30001）	内科・医員	1998-06～2017-10
がん治大学信濃町病院	内科・医員	2017-11～2018-11


OKボタンを押した後、
ブラウザの**印刷**ボタンをクリック
申請書を印刷してください。

※お使いのプリンターにより、端が欠落したり、
2枚になる場合がありますが、内容がわかるようでしたら問題ありません。
※受験番号・名前等、欠落している内容を、
補記してください。

印刷後、ブラウザの**X**(閉じる)ボタンをク
リックして、前画面に復帰してください。

JBCT 日本がん治療認定医機構

Web ページからのメッセージ

 印刷画面を別ウィンドウで開きました。ブラウザの印刷機能を利用して印刷後、ブラウザの「閉じる」ボタンで閉じてください。

手引きはサンプル画面であり、実際の画面と異なる場合があります。

(4)申請3 がん治療研修修了証明書 兼 症例一覧表 編集・印刷

手引きはサンプル画面であり、実際の画面と異なる場合があります。

①編集

認定研修施設で担当医として経験したがん患者の症例を入力します。

予備を含めて25症例を入力できます。

以下に該当する場合は、[申請3②]、必要であれば [申請3③]へ進んでください。

申請3①の入力内容が

- ・がん治療研修期間が24ヶ月未満
- ・あるいは 症例が20例に満たない

入力内容は、入力した認定研修施設の病院長 および 指導責任者 による証明が必要です。

入力の際には「申請3 記載フローチャート」(p.30) をご参照ください。

[入力画面 例]

Japanese Board of Cancer Therapy
日本がん治療認定医機構

認定医申請
[申請3]がん治療研修修了証明書 兼症例一覧表① 入力

[申請3]がん治療研修修了証明書 兼症例一覧表①の内容登録ができます。
戻る

研修を行なった施設の情報を入力してください。
注1: 申請2に入力した施設のみ入力してください。

認定研修施設番号	<input style="width: 90%;" type="text"/>		施設・指導責任者検索
指導責任者	資格種類選択 <input type="text"/> 番号 <input style="width: 80%;" type="text"/>		認定医名簿
			暫定教育医

在籍期間

有効→年月を指定 2018年11月～2018年11月
 有効→年月を指定 2018年11月～2018年11月
 有効→年月を指定 2018年11月～2018年11月

初期研修の期間は
入力しないでください。

担当医として経験したがん患者（入院・外来は問いません）の症例を入力後、
[入力内容の確認]ボタンを押してください。

- 申請3①～③合算で計20例を入力してください。予備を5例まで入力することができます。
- 1患者につき1例のみ入力してください。
- 担当医として行なった治療にのみチェックを付けてください。
- 悪性腫瘍とわかる診断名（一般名・略語不可）を入力してください。

悪い例：脳腫瘍
良い例：脳腫瘍（髄芽腫）または髄芽腫

悪い例：皮膚腫瘍
良い例：皮膚腫瘍（基底細胞がん）または皮膚がん

注1: 資格審査委員会では、良悪性が不明なものは症例数としてカウントいたしません。
診断名には、明らかに悪性であることがわかる診断名をご記入ください。

注2: 歯科口腔外科の場合、診断名は「口腔がん」のみ記載だけでなく、「舌がん」・「上顎歯肉がん」・「下顎歯肉がん」・「口底がん」等をご記入ください。

No.	年齢	性別	手術	薬物療法	放射線	緩和治療	その他	診療期間	診断名
01	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="選択"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	2018年11月～ 2018年11月	<input type="text"/>
02	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="選択"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	2018年11月～ 2018年11月	<input type="text"/>
03	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="選択"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	2018年11月～ 2018年11月	<input type="text"/>
04	<input type="text" value="0"/>	<input type="text" value="選択"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	2018年11月～ 2018年11月	<input type="text"/>
								2018年11月～	

認定医申請 [申請3]がん治療研修修了証明書 兼症例一覧表①の入力

[申請3]がん治療研修修了証明書 兼症例一覧表①の内容登録ができます。

研修を行なった施設の情報を入力してください。

注1: 申請3に入力した施設のみ入力してください。

認定研修施設番号 施設指

指導責任者 資格種類選択 番号 認定医名簿

在籍期間 有効→年月を指定 2017年11月~2017年11月 有効→年月を指定 2017年11月~2017年11月 有効→年月を指定 2017年11月~2017年11月

担当医として登録したがん患者(入院・外来は問いません)の症例を入力後、
入力内容の確認ボタンを押してください。

- ・申請3①~③合計で20例を入力してください。予備を5例まで入力することができます。
- ・1患者につき1例のみ入力してください。

※在籍期間・診療期間には、初期研修期間の入力はしないでください。

良1例・皮膚腫瘍(基底細胞癌)のみまたは皮膚がん

注1: 資格審査委員会では、良悪性が不明なものは症例としてカウントいたしません。

診断名には、明らかに悪性であることがわかる診断名をご記入ください。

注2: 歯科口腔外科の場合、診断名は「口腔がん」のみ記載だけでなく、「舌がん」・「上顎歯肉がん」・「下顎歯肉がん」・「口腔がん」等とご記入ください。

【指導責任者】

- ※ がん治療研修を行った認定研修施設に「現在」常勤している指導責任者を入力してください。
- ◆ がん治療認定医に対する指導責任者は、
 - ・更新を経たがん治療認定医
 - ・他科の指導責任者による証明でも認められます。
- ◆ がん治療認定医(歯科口腔外科)に対する指導責任者は、
 - ・更新を経たがん治療認定医
 - ・更新を経たがん治療認定医(歯科口腔外科)指導責任者であれば、科を問いません。
- ※「暫定教育医」および「暫定教育医(歯科口腔外科)」は、暫定教育医制度廃止(2018年3月31日)に伴い指導責任者として認められません。

No.	年齢	性別	手術	薬物療法	放射線	緩和治療	その他	診療期間		診断名
								2017年11月~	2017年11月	
01	0	選択	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2017年11月~	2017年11月	
02	0	選択	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2017年11月~	2017年11月	
03	0	選択	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2017年11月~	2017年11月	
04	0	選択	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2017年11月~	2017年11月	
05	0	選択	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2017年11月~	2017年11月	
06	0	選択	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2017年11月~	2017年11月	
07	0	選択	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2017年11月~	2017年11月	
08	0	選択	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2017年11月~	2017年11月	
09	0	選択	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2017年11月~	2017年11月	
10	0	選択	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2017年11月~	2017年11月	
11	0	選択	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2017年11月~	2017年11月	
12	0	選択	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2017年11月~	2017年11月	
13	0	選択	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2017年11月~	2017年11月	
14	0	選択	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2017年11月~	2017年11月	
15	0	選択	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2017年11月~	2017年11月	
16	0	選択	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2017年11月~	2017年11月	
17	0	選択	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2017年11月~	2017年11月	
18	0	選択	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2017年11月~	2017年11月	
19	0	選択	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2017年11月~	2017年11月	
20	0	選択	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2017年11月~	2017年11月	
予01	0	選択	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2017年11月~	2017年11月	
予02	0	選択	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2017年11月~	2017年11月	
予03	0	選択	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2017年11月~	2017年11月	
予04	0	選択	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2017年11月~	2017年11月	
予05	0	選択	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	2017年11月~	2017年11月	

診断名には一般名を入力してください(略語不可)

担当医として行なった治療にのみチェックをつけてください。1症例で複数チェック可です。「その他」の場合は、チェックおよび具体的内容を入力してください。

予01, 予02, 予03, 予04, 予05
予備の症例を5例まで登録することができます。

全ての入力・確認後、
入力内容の確認 クリック
※取消ボタンを押すと、入力内容がすべて削除されますのでご注意ください。

入力に誤りがある場合

入力に誤りのない場合

認定医申請

[申請3]がん治療研修了証明書 兼症例一覧表① 入力内容確認

[申請3]がん治療研修了証明書 兼症例一覧表①の入力内容を確認してください。

戻る

入力に誤りがあります。[前画面に戻る]ボタンを押して訂正入力を行ってください。

認定研修施設	がん治療大学医学部附属病院(認定研修施設番号30001)								
指導責任者	がん田療太郎(がん治療認定医番号10200021)								
在籍期間	1998-06~2017-10								
がん治療研修期間								120ヶ月	
No.	年齢	性別	手術	薬物療法	放射線	緩和治療	その他	診療期間	診断名
01	70	男性	○				[]	2016-01~ 2016-10	未入力
02	58	男性			○		[]	2018-01~ 2018-05	入力されている在籍期間外です
03	80	女性		○			[]	2016-01~ 2016-10	食道がん

入力に誤りがある場合は、エラーメッセージが表示されます。
[前画面に戻る] をクリックし、編集画面にて修正してください。

認定医申請

[申請3]がん治療研修了証明書 兼症例一覧表① 入力内容確認

[申請3]がん治療研修了証明書 兼症例一覧表①の入力内容を確認してください。

戻る

この内容でよろしければ[この入力内容を保存]ボタンを押してください。

認定研修施設	がん治療大学医学部附属病院(認定研修施設番号30001)								
指導責任者	がん田療太郎(がん治療認定医番号10200021)								
在籍期間	1998-06~2017-10								
がん治療研修期間								120ヶ月	
No.	年齢	性別	手術	薬物療法	放射線	緩和治療	その他	診療期間	診断名
01	70	男性	○				[]	2017-01~ 2016-10	肺がん
02	58	男性			○		[]	2016-01~ 2016-05	胃がん
03	80	女性		○			[]	2016-01~ 2016-10	食道がん
04	75	男性	○				[]	2016-09~ 2016-12	肺がん
05	70	女性			○		[]	2016-04~ 2016-07	皮膚がん
06	40	男性			○		[]	2016-12~ 2016-12	大腸がん

内容に誤りがある場合は、[戻る] クリックし、編集画面にて修正してください。

内容を確認後、[この入力内容を保存] クリックしてください。

~ (略) ~

この入力内容を保存

戻る

認定医申請

試験合格者トップページ

申請事項の編集が可能です。

戻る

[編集]ボタンを押して各々の項目を入力後、本画面最下部の[申請登録]ボタンを押して各申請の印刷をしてください。

本機構では、「がん治療認定医制度」に関する事業、本機構および事務局からの業務連絡あるいは送付物の発送業務のために、個人情報収集を行います。個人情報の提供および正式な情報がいただけない場合、認定医登録・更新がなされない、あるいは連絡・発送業務が滞る可能性があります。

本機構は、効率的に業務を行なうため、本機構が信頼できると判断し、機密保持契約を締結した法人等(以下、「業務委託先」)に個人情報を提供した上で業務を委託することがあります。業務委託先には必要な情報のみを開示し、その業務以外での情報の利用を固く禁止しております。

ご同意いただいた上で、申請登録ボタンを押して申請登録してください。

・ 申請1・申請2・申請3①については、**入力必須**となります。

申請1	履歴書	[編集]	2018-12-03	[印刷]	未印刷
申請2	がん診療に関する職歴	[編集]	2018-12-03	[印刷]	未印刷
申請3	がん治療研修了証明書 兼 症例一覧表①	[編集]	2018-12-03	[印刷]	未印刷

編集日が更新され、[印刷]ボタンがクリック可能となったことを確認してください。

手引きはサンプル画面であり、実際の画面と異なる場合があります。

日本がん治療認定医機構 2018年度

②印刷

①で入力した内容を、印刷します。

手引きはサンプル画面であり、実際の画面と異なる場合があります。

Japanese Board of Cancer Therapy
JBCT 日本がん治療認定医機構

認定医申請 試験合格者トップページ

申請事項の編集が可能です。 戻る

[編集]ボタンを押して各々の項目を入力後、本画面最下部の[申請登録ボタン]を押して各申請の印刷をしてください。

本機構では、「がん治療認定医制度」に関する事業、本機構および事務局からの業務連絡あるいは送付物の発送業務のために、個人情報収集いたします。個人情報の提供および正式な情報がいらない場合、認定医登録・更新がなされない、あるいは連絡・発送業務が滞る可能性があります。

本機構は、効率的に業務を行なうため、本機構が信頼できると判断し、機密保持契約を締結した法人等(以下、「業務委託先」)に個人情報提供した上で業務を委託することがあります。業務委託先には必要な情報のみを開示し、その業務以外での情報の利用を固く禁止しております。

ご同意いただいた上で、申請登録ボタンを押して申請登録してください。

・ 申請1・申請2・申請3については、**入力必須**となります。

申請1	履歴書	編集	2018-12-03	印刷	未印刷
申請2	がん診療に関する履歴	編集	2018-12-03	印刷	未印刷
申請3	がん治療研修修了証明書 兼 症例一覧表①	編集	2018-12-03	印刷	未印刷

印刷 クリック

2017年度認定医申請3

がん治療研修修了証明書 兼 症例一覧表①

認定研修施設名 がん治療大学医学部附属病院
認定研修施設番号 30001
病院長公印 当該申請者が本施設において、がん治療研修を修了したことを証明します。
指導責任者署名および捺印 がん田療太郎(がん治療認定医番号 10200021) 【本人署名】
在籍期間 1998-06~2017-10

がん治療研修期間 12ヶ月

No.	年齢	性別	手術	薬物療法	放射線	緩和治療	その他	診療期間	診断名
01	70	男性	○				[]	2016-01~2016-10	肺がん
02	58	男性			○		[]	2016-01~2016-05	胃がん
03	80	女性							食道がん
04	75	男性							肺がん
05	70	女性							皮膚がん
06	40	男性							大腸がん
07	62	男性							肝がん
08	61	女性							膵臓がん
09	36	男性							肺がん
10	40	女性							乳がん

Web ページからのメッセージ

印刷画面を別ウィンドウで開きました。ブラウザの印刷機能を利用して印刷後、ブラウザの「閉じる」ボタンで閉じてください。

OK

OK ボタンを押した後、ブラウザの印刷ボタンをクリック申請書を印刷してください。

※お使いのプリンターにより、端が欠落したり、2枚になる場合がありますが、内容がわかるようでしたら問題ありません。

※受験番号・名前等、欠落している内容を、補記してください。

印刷後、ブラウザの閉じるボタンをクリックして、前画面に復帰してください。

③入力内容の証明

②で印刷した「申請 3①(入力した場合②もしくは③も同様)」に病院長(公印の押印)、および指導責任者(署名・捺印)による証明をもらいます。

2017年度認定医申請3

がん治療研修修了証明書 兼 症例一覧表①

認定研修施設名 がん治療大学医学部附属病院
認定研修施設番号 30001
病院長公印 当該申請者が本施設において、がん治療研修を修了したことを証明します。
指導責任者署名および捺印 がん田療太郎(がん治療認定医番号 10200021) 【本人署名】
在籍期間 1998-06~2017-10

がん治療研修期間 120ヶ月

No.	年齢	性別	手術	薬物療法	放射線	緩和治療	その他	診療期間	診断名
01	70	男性	○				[]	2016-01~2016-10	肺がん

病院長公印が必要です。
※ 学長・学部長等は認められません。

指導責任者本人の署名・捺印が必要です。

(5)申請4 がん診療についての業績目録(学会発表) 編集・印刷

手引きはサンプル画面であり、実際の画面と異なる場合があります。

① 編集

2014年1月1日から申請時までの期間に発表した、がん診療についての業績を記載してください。

注1: 必要な業績は代表的なもの2件で、予備を含め5件まで申請できます。

注2: 証明用として、①学術集会名、②発表年月、③題名、④演者名・演者の位置、⑤抄録(要旨)が記載されている各ページのコピーを添付し、該当箇所にマーカー等でマークしてください。

- ※ 上記①～⑤がすべて記載されていれば、医中誌・PubMedなどの文献検索画面のコピーや別刷でも可。
- ※ 添付した証明で、業績(学会発表)の内容審査があります。
- ※ 添付した証明で、上記のすべてが確認できない場合には、評価対象外とさせていただきます。

注3: 申請時点で実際に発表されたもののみ有効とします。

2018年度がん治療認定医審査基準(学会発表)は、P.33をご覧ください。

Japanese Board of Cancer Therapy

業績目録(学会発表) 入力

の内容登録ができます。 戻る

してください。

およびその他の学会において2014年1月1日から申請時までの期間に発表し

がん診療についての業績には、がん患者の診療を直接の目的とする臨床研究のみが該当します。症例報告は該当しますが、基礎研究、臨床検体・手術検体を使用したのみの研究などは該当しません。提出された業績が、がん診療についての業績に該当するか否かは、資格審査委員会が審査します。

注2: 必要な業績は代表的なもの2件で、予備を含め5件まで申請できます。

注3: 証明用として、①学術集会名、②発表年月、③題名、④演者名・演者の位置、⑤抄録(要旨)が掲載されている各ページのコピーを添付し、該当箇所にマーカー等でマークしてください。

添付した証明で、上記①～⑤が確認できない場合には、評価対象外とさせていただきます。

注4: 申請時点で実際に発表されたもののみ有効とします。

注5: 筆頭演者・共同演者は問いません。

1	学会名	日本がん治療認定学会
	発表年月	2017 年 10 月
	学術集会名	第10回日本がん治療認定学会学術集会
	題名	切除後再発胃がんの診断と治療
	演者区分	筆頭演者
2	学会名	日本がん治療認定学会
	発表年月	2018 年 10 月
	学術集会名	第9回日本がん治療認定学会学術集会
	題名	がんと遺伝
	演者区分	選択
予備1	学会名	
	発表年月	2018 年 12 月
	学術集会名	
	題名	
	演者区分	選択
予備2	学会名	
	発表年月	2018 年 12 月
	学術集会名	
	題名	
	演者区分	選択
予備3	学会名	
	発表年月	2018 年 12 月
	学術集会名	
	題名	
	演者区分	選択

入力内容の確認 戻る

全ての入力・確認後、
入力内容の確認 クリック

入力に誤りがある場合

認定医申請 [申請4]がん診療についての業績目録(学会発表) 入力内容確認

[申請4]がん診療についての業績目録(学会発表)の入力内容を確認してください。 [戻る]

入力に誤りがあります。[前画面に戻る]ボタンを押して訂正入力を行ってください。

1	学会名	日本がん治療認定学会	
	発表年月	2019-10	未来の日付です
	学会名	第10回日本がん治療認定学会学術集会	
	題名	切除後再発胃がんの診断と治療	
	演者区分	筆頭演者	
	学会名	日本がん治療認定学会	
	発表年月	2016-10	

入力に誤りのない場合

入力に誤りがある場合は、エラーメッセージが表示されます。
[前画面に戻る] をクリックし、編集画面にて修正してください。

認定医申請 [申請4]がん診療についての業績目録(学会発表) 入力内容確認

[申請4]がん診療についての業績目録(学会発表)の入力内容を確認してください。 [戻る]

この内容でよろしければ[この入力内容を保存]ボタンを押してください。

1	学会名	日本がん治療認定学会	
	発表年月	2018-10	
	学会名	第10回日本がん治療認定学会学術集会	
	題名	切除後再発胃がんの診断と治療	
	演者区分	筆頭演者	
2	学会名	日本がん治療認定学会	
	発表年月	2016-10	
	学会名	第9回日本がん治療認定学会学術集会	
	題名	がんと遺伝	
	演者区分	共同演者	
予備1	学会名		
	発表年月		
	学会名		
	題名		
	演者区分		
予備2	学会名		
	発表年月		
	学会名		
	題名		
	演者区分		
予備3	学会名		
	発表年月		
	学会名		
	題名		
	演者区分		

[この入力内容を保存] [戻る]

内容に誤りがある場合は、[戻る] クリックし、編集画面にて修正してください。

内容を確認後、[この入力内容を保存] クリックしてください。

編集日が更新され、[印刷]ボタンがクリック可能となったことを確認してください。

• 申請4～6については、入力必須となります。

申請4	がん診療についての業績目録(学会発表)	[編集] 2018-12-04	[印刷] 未印刷
申請5	がん診療についての業績目録(論文発表)	[編集] 未編集	[印刷] 未印刷
申請6	学術単位目録	[編集] 未編集	[印刷] 未印刷

• 申請登録完了後、表紙の印刷が可能になります。表紙および各申請を印刷し、申請書類をそろえて郵送にて申請してください。

表紙・宛名 [印刷] 未印刷

手引きはサンプル画面であり、実際の画面と異なる場合があります。

②印刷

[編集]ボタンを押して各々の項目を入力後、
本画面最下部の[申請登録]ボタンを押して各申請の印刷をしてください。

本機構では、「がん治療認定医制度」に関する事業、本機構および事務局からの業務連絡あるいは送付物の発送業務のために、
個人情報を収集いたします。個人情報の提供および正式な情報がいただけない場合、認定医登録・更新がなされない、あるいは
連絡・発送業務が遅延する可能性があります。

本機構は、効率的に業務を行なうため、本機構が信頼できると判断し、機密保持契約を締結した法人等（以下、「業務委託
先」）に個人情報を提供した上で業務を委託することがあります。業務委託先には必要な情報のみを開示し、その業務以外での
情報の利用を固く禁止しております。

ご同意いただいた上で、申請登録ボタンを押して申請登録してください。

- 申請1・申請2・申請3①については、**入力必須**となります。

申請1	履歴書	編集	2018-11-28	印刷	2018-11-28
申請2	がん診療に関する職歴	編集	2018-12-03	印刷	2018-12-03
申請3	がん治療研修修了証明書 兼 症例一覧表①	編集	未編集	印刷	未印刷

- 申請3②③は、**申請3①に記載した認定研修施設における研修が2年に満たない場合、または症例数が20症例に満たない場合**
に順次記載してください。

施設ごとに入力をしてください。

※申請には、通算2年以上（初期研修を除く）の認定研修施設でのフルタイム研修、および担当医として20症例以上の経験が
要件となっておりますので、各施設のがん治療研修修了証明印が必要です。

[申請3①②③の記載についての詳細はこちら](#)

申請3	がん治療研修修了証明書 兼 症例一覧表②	編集	未編集	印刷	未印刷
	がん治療研修修了証明書 兼 症例一覧表③	編集	未編集	印刷	未印刷

- 申請4～6については、**入力必須**となります。

申請4	がん診療についての業績目録（学会発表）	編集	2018-12-04	印刷	未印刷
申請5	がん診療についての業績目録（論文発表）	編集	未編集	印刷	未印刷
申請6	学術単位目録	編集	未編集	印刷	未印刷

印刷 クリック

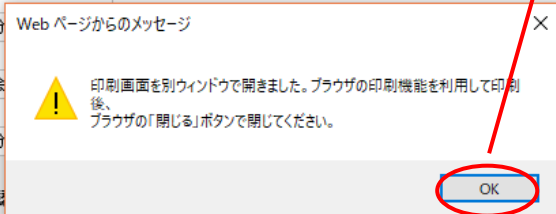
2018年度認定医申請4				
がん診療についての業績目録 (学会発表)				T188001 がん治療助
1	学会名	日本がん治療認定学会	発表年月	2018-10
	学術集會名	第10回日本がん治療認定学会学術集會		
	題名	切除後再発胃がんの診断と治療		
	演者区分	筆頭演者		
2	学会名	日本がん治療認定学会	発表年月	2016-10
	学術集會名	第9回日本がん治療認定学会学術集會		
	題名	がんと遺伝		
	演者区分	共同演者		
予備1	学会名		発表年月	
	学術集會名			
	題名			
	演者区分			
予備2	学会名		発表年月	
	学術集會名			
	題名			
	演者区分			
予備3	学会名		発表年月	
	学術集會名			
	題名			
	演者区分			
JBCT 日本がん治療認定医機構				

OK ボタンを押した後、
ブラウザの印刷ボタンをクリック
申請書を印刷してください。

※お使いのプリンターにより、端が欠落したり、
2枚になる場合がありますが、内容がわか
るようでしたら問題ありません。

※受験番号・名前等、欠落している内容を、
補記してください。

印刷後、ブラウザの閉じるボタンをク
リックして、前画面に復帰してください。



手引きはサンプル画面であり、実際の画面と
異なる場合があります。

(6)申請5 がん診療についての業績目録(論文発表) 編集・印刷

手引きはサンプル画面であり、実際の画面と異なる場合があります。

①編集

2014年1月1日から申請時までに掲載された、がん診療についての業績を記載してください。

- 必要な業績は代表的なもの1件で、予備を含め3件まで申請できます。論文の内容審査があります。
- 対象論文は、申請時点で掲載誌が発行されているもの、in press(論文掲載許諾後印刷中の論文)あるいはacceptとなっているもののみです。in press/acceptの論文を提出する場合は、論文掲載を許諾する通知書のコピーおよび論文原稿(全文)を添付してください。
- 証明用として、①掲載誌名、②発表年月、③題名、④著者名・著者の位置、⑤抄録(要旨)が記載されている各ページのコピーを添付し、該当箇所にマーカー等でマークしてください。上記①～⑤が証明できれば、掲載誌などの印刷物のコピー、掲載誌の別刷、医中誌・PubMedなどの文献検索画面の印刷でも可とします。
※ 添付した証明で、上記のすべてが確認できない場合には、評価対象外とさせていただきます。
- in press/ accept の場合は、発表年月に「採用された年月」を、掲載巻・ページに「accept」あるいは「in press」と記載してください。
- 電子版ジャーナルの場合は、掲載巻・ページには doi を記載してください。

各項目を入力後、[入力内容の確認]ボタンを押してください。

注1: 認定医制度規則に定めた「本機構が認める学会」の学会誌・大学雑誌・医師会雑誌に、2014年1月1日から申請時まで掲載された、がん診療についての業績を記載してください。

がん診療についての業績には、がん患者の診療を直接の目的とする臨床研究のみが該当します。症例報告は該当しますが、基礎研究、臨床検体・手術検体を使用したのみの研究などは該当しません。提出された業績が、がん診療についての業績とするかは、資格審査委員会で審査します。

注2: 必要な業績は代表的なもの1件で、予備を含め3件まで申請できます。

注3: 証明用として、①掲載誌名、②発表年月、③題名、④著者名・著者の位置、⑤抄録(要旨)が掲載されている各ページのコピーを添付し、該当箇所にマーカー等でマークしてください。

添付した証明で、上記①～⑤が確認できない場合には、評価対象外とさせていただきます。

注4: 対象論文は、申請時点で掲載誌が発行されているもの、in press(論文掲載許諾後印刷中の論文)あるいはacceptとなっているもののみです。in press/acceptの論文を提出する場合は、論文掲載を許諾する通知書のコピーおよび論文原稿(全文)を添付してください。

注5: inpress/acceptの場合は、発表年月に「採用された年月」を、掲載巻・ページに「accept」あるいは「inpress」と記載してください。

注6: 電子版ジャーナルの場合は、掲載巻・ページにdoiを記載してください。

注7: 筆頭著者・共同著者は問いません。

2018年度がん治療認定医審査基準(論文発表)は、P.34をご覧ください。

1	雑誌名	がん治療
	題名	高度進行胃癌に対する術前・術後化学療法の有用性
	発表年月	2016年12月
	掲載巻・ページ	52:30-45
	著者区分	筆頭著者
予備1	雑誌名	International Cancer Today
	題名	A Case Report of Hormonal Therapy for Breast Cancer
	発表年月	2015年04月
	掲載巻・ページ	29:17-31
	著者区分	共同著者
予備2	雑誌名	
	題名	
	発表年月	2018年12月
	掲載巻・ページ	
	著者区分	選択
<input type="button" value="入力内容の確認"/> <input type="button" value="戻る"/>		

全ての入力・確認後、
[入力内容の確認] クリック

入力に誤りのない場合

入力に誤りがある場合

[申請5]がん診療についての業績目録（論文発表）の入力内容を確認してください。

戻る

入力に誤りがあります。[前画面に戻る]ボタンを押して訂正入力を行ってください。

1	雑誌名	がん治療	の有用性	
予備1	雑誌名	International Cancer Today		
	題名	A case Report of Hormonal Therapy for Breast Cancer		
	発表年月	2015-04		
	掲載巻・ページ	29:17-31		
	著者区分	共同著者		
予備2	雑誌名			
	題名			
	発表年月			
	掲載巻・ページ			
	著者区分			

前画面に戻る

入力に誤りがある場合は、エラーメッセージが表示されます。
[前画面に戻る] をクリックし、
編集画面にて修正してください。

選択されていません

[申請5]がん診療についての業績目録（論文発表）の入力内容を確認してください。

戻る

この内容でよろしければ[この入力内容を保存]ボタンを押してください。

1	雑誌名	がん治療		
	題名	高度進行胃癌に対する術前・術後化学療法の有効性		
	発表年月	2016-12		
	掲載巻・ページ	52:30-45		
	著者区分	筆頭著者		
予備1	雑誌名	International Cancer Today		
	題名	A case Report of Hormonal Therapy for Breast Cancer		
	発表年月	2015-04		
	掲載巻・ページ	29:17-31		
	著者区分	共同著者		
予備2	雑誌名			
	題名			
	発表年月			
	掲載巻・ページ			
	著者区分			

この入力内容を保存

戻る

内容を確認後、
[この入力内容を保存] クリックしてください。

内容に誤りがある場合は、
[戻る] クリックし、
編集画面にて修正してください

編集日が更新され、[印刷]ボタンがクリック可能となったことを確認してください。

• 申請4～6については、**入力必須**となります。

申請4	がん診療についての業績目録（学会発表）	編集	2018-12-04	印刷	2018-12-04
申請5	がん診療についての業績目録（論文発表）	編集	2018-12-04	印刷	未印刷
申請6	学術単位目録	編集	未編集	印刷	未印刷

• 申請登録完了後、表紙の印刷が可能になります。表紙および各申請を印刷し、**申請書類**をそろえて郵送にて申請してください。

手引きはサンプル画面であり、実際の画面と異なる場合があります。

②印刷

• 申請4～6については、**入力必須**となります。

申請4	がん診療についての業績目録（学会発表）	<input type="button" value="編集"/>	2018-12-04	<input type="button" value="印刷"/>	2018-12-04
申請5	がん診療についての業績目録（論文発表）	<input type="button" value="編集"/>	2018-12-04	<input type="button" value="印刷"/>	未印刷
申請6	学術単位目録	<input type="button" value="編集"/>	未編集	<input type="button" value="印刷"/>	未印刷

• 申請登録完了後、表紙の印刷が可能になります。表紙および各申請を印刷し、**申請書類**をそろえて郵送にて申請してください。

クリック

2018年度認定医申請5

がん診療についての業績目録
(論文発表)

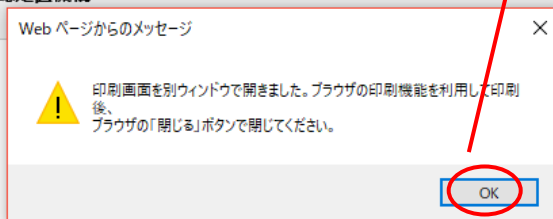
1	雑誌名	がん治療	題名	高度進行胃癌に対する術前・術後化学療法の有用性
	発表年月	2016-12		
	掲載巻・ページ	52:30-45		
	著者区分	筆頭著者		
予備 1	雑誌名	International Cancer Today	題名	A case Report of Hormonal Therapy for Breast Cancer
	発表年月	2015-04		
	掲載巻・ページ	29:17-31		
	著者区分	共同著者		
予備 2	雑誌名		題名	
	発表年月			
	掲載巻・ページ			
	著者区分			

JBCT 日本がん治療認定医機構

ボタンを押した後、
ブラウザの ボタンをクリック
申請書を印刷してください。

※お使いのプリンターにより、端が欠落したり、
2枚になる場合がありますが、内容がわかる
ようでしたら問題ありません。
※受験番号・名前等、欠落している内容を、
補記してください。

印刷後、ブラウザの (閉じる) ボタンをク
リックして、前画面に復帰してください。



手引きはサンプル画面であり、実際の画面と異なる場合があります。

(7)申請6 学術単位目録 編集・印刷

注1: 2014年1月1日から申請時までの期間に取得した下記学術単位を登録してください。

①本機構が開催する教育セミナー参加(必須)	10単位
②本機構が認める学会の学術集会参加	3単位
③日本臨床腫瘍学会の教育セミナー参加	
・Aセッション	10単位
・Best of ASCO	10単位
・Bセッション	5単位
④日本癌学会の腫瘍別シンポジウム参加	1セッション参加ごとに2単位 (最大5単位)
⑤日本癌治療学会の教育セミナー参加	5単位
⑥日本癌治療学会のアップデート教育コース	3単位
⑦本機構が認める教育セミナー及びシンポジウム等の参加	3単位
⑧がんプロフェッショナル養成プラン(平成19~23年度事業)の修了	*ただし、修了から5年以内に限る。
・がん医療に携わる専門医師養成コース(大学院教育コース)	10単位
⑨がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン(平成24~28年度事業)の修了	
・地域がん医療に貢献するがん専門医療人の養成に重点を置くコース (大学院教育コース)	10単位
⑩多様なニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェッショナル)」養成プラン(平成29~33年度事業)の修了	10単位
・大学院教育コース	10単位
⑪本機構が認める大学/大学院履修コースの修了	10単位
⑫日本サイコオンコロジー学会・日本緩和医療学会の コミュニケーション技術研修会の参加	5単位 (複数回修了した場合についても5単位)

注2: 必要な学術単位は合計20単位で、30単位まで申請できるものとします。

注3: 証明用として、下記それぞれ添付してください。

学術集会:「参加証」のコピー ※参加者氏名、学術集会・セミナー名、開催年月日全てが明記してあること。
※名字のみの記載は不可です。

セミナー:「受講証明書」のコピー ※参加者氏名、学術集会・セミナー名、開催年月日全てが明記してあること。
※名字のみの記載は不可です。

※ ない場合は、

・筆頭演者の場合は『筆頭演者であることがわかる箇所(抄録・プログラム)』のコピー

・座長の場合は『プログラム』の該当箇所(学術集会名、氏名の記載されたページ)のコピー

・各学会による再発行の『参加証明書(学会印要)』『学会の会員ページの受講記録画面のコピー』で、氏名が記載されているもの等、明確に証明できるものを添付してください。

がんプロフェッショナル養成プラン:「修了証」のコピー ※修了者氏名、修了コース名、事業推進責任者の氏名および印、修了年月日全ての掲載があること。

①編集

手引きはサンプル画面であり、実際の画面と異なる場合があります。

学術集会・セミナー検索画面より、登録する学会・セミナーにチェックをつけ、OKボタンをクリックし、**注1: 2014年1月1日から申請時までの期間に取得した下記学術単位を記載してください。**

① 本機構の開催する教育セミナー参加 (必須)	10単位
② 本機構が認める学会の学術集会参加	3単位
③ 日本臨床腫瘍学会の教育セミナー参加	10単位
	5単位
④ 日本癌学会の腫瘍別シンポジウム参加	10単位
⑤ 日本癌治療学会の教育セミナー参加	5単位
⑥ 日本癌治療学会のアップデート教育コースの参加	3単位
⑦ 資格審査委員会が定め、本機構が認めるセミナー及びシンポジウム等の参加	3単位
⑧ がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン(平成24~28年度事業)の修了 地域がん医療に貢献するがん専門医療人の養成に重点を置くコース(大学院教育コース)	10単位
⑨ 多様なニーズに対応する「がん専門医療人材 (がんプロフェッショナル)」養成プラン(平成29~33年度事業)の修了 大学院教育コース	10単位
⑩ 本機構が認める大学/大学院履修コースの修了	10単位
⑪ 日本サイコoncology学会・日本緩和医療学会のコミュニケーション技術研修会	5単位

リンクをクリックすると、項目の先頭へジャンプします。

注2: 必要な学術単位は合計20単位で、30単位まで申請できるものとします。
注3: 証明用として、下記それぞれ添付してください。

- 【学術集会】: 『参加証』のコピー
① 参加者氏名、学術集会名、開催年月日が明記されていること。(名字のみの記載は不可)
② 『参加証』がない場合は、次のいずれかでも可とします。但し、参加者氏名、学術集会名、開催年月日が明記されていること。(名字のみ、会員番号のみの記載は不可)
・筆頭演者の場合は『筆頭演者であることがわかる箇所(抄録・プログラム)』のコピー
・座長の場合は『プログラム』のコピー
・各学会における再発行の『参加証明書(学会印要)』
・各学会の『会員ページの受講記録画面』のコピー
・その他参加が証明できるもの

学術集会・セミナー検索をクリックすると、以下の画面が開きます。

- 【セミナー】: 『受講証明書』のコピー
① 受講者氏名、セミナー名、開催年月日が明記されていること。
- 【がんプロフェッショナル養成プラン】: 『修了証』のコピー
① 修了者氏名、修了コース名、事業推進責任者の氏名および印、修了年月日全ての掲載があること。

学術集会・セミナー 検索	学術集会名・セミナー名	開催年月	学術単位数
--------------	-------------	------	-------

[申請6]学術単位目録について、学術単位の対象となる学術集会・セミナーを選択して

学術単位と対象となる学術集会・セミナーのチェックボックスにチェックをつけてください。
※日本がん治療認定医機構教育セミナーは選択必須です。

<input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="戻る"/> <input type="button" value="選択クリア"/>				
①日本がん治療認定医機構 教育セミナー (必須) ⇒10単位 ②学術単位として認定された学会の学術集会 ⇒3単位 ③特定非営利法人日本臨床腫瘍学会 教育セミナー ⇒3単位 ④日本癌治療学会 アップデート教育コース ⇒3単位 ⑤学術単位として認定された学会などの教育セミナー及びシンポジウム等 ⇒3単位 ⑥がんプロフェッショナル養成プラン(平成24~28年度事業)の修了 ⇒10単位 ⑦本機構が認めた大学/大学院履修コース ⇒10単位 ⑧日本サイコoncology学会 コミュニケーション技術研修会 ⇒5単位				
①日本がん治療認定医機構 教育セミナー (必須) ⇒10単位				
	学会名	学術集会名	2018年	2017年
	日本がん治療認定医機構	教育セミナー	<input checked="" type="checkbox"/> 2018年度	<input type="checkbox"/> 2017年度
②学術単位として認定された学会の学術集会 ⇒3単位				
	学会名	学術集会名	2018年	2017年
あ行	日本医学放射線学会	総会	<input type="checkbox"/> 第77回 2018年 4月	<input type="checkbox"/> 第76回 2017年 4月
	日本胃癌学会	総会	<input checked="" type="checkbox"/> 第90回 2018年 3月	<input type="checkbox"/> 第89回 2017年 3月
	日本インターベンショナルラジオロジー学会	総会	<input type="checkbox"/> 第47回 2018年 5,6月	<input type="checkbox"/> 第46回 2017年 5月
	日本化学療法学会	総会	<input type="checkbox"/> 第66回 2018年 5,6月	<input type="checkbox"/> 第65回 2017年 4月

多様なニーズに対応する「がん専門医療人材 (がんプロフェッショナル)」養成プランの修了 ⇒10単位

- (平成24~28年度事業)
地域がん医療に貢献するがん専門医療人の養成に重点を置くコース(大学院教育コース)
注)インテンシブコースは単位として認めない。

本機構が認めた大学/大学院履修コース ⇒10単位

- (平成29~33年度事業)大学院教育コース

本サイコoncology学会・日本緩和医療学会 コミュニケーション技術研修会 ⇒5単位

- 注)該当するコースのうち、修了済のものはありません。

選択した学術集会・セミナーをすべてクリアします(未選択の状態に戻します)。

選択した学術集会・セミナーを決定し、学術単位目録画面に戻ります。

選択した学術集会・セミナーを決定せずに、学術単位目録画面に戻ります。

<input type="button" value="OK"/>	<input type="button" value="戻る"/>	<input type="button" value="選択クリア"/>
-----------------------------------	-----------------------------------	--------------------------------------

学術集会・セミナー 検索				
	学術集会名・セミナー名	開催年月	学術単位数	
01	日本がん治療認定医機構	教育セミナー	2018年度	10
02	日本胃癌学会	総会	2018年3月(第90回)	3
03	日本家族性腫瘍学会	学術集会	2018年6月(第24回)	3
04	日本癌学会	学術総会	2018年9月(第77回)	3
05				
06				
07				
08				
09				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

検索画面で選択した学術集会・セミナーが一覧表示されます。

内容を確認後、**この入力内容を保存** クリックしてください。

内容に誤りがある場合は、**戻る** クリックし、編集画面にて修正してください

入力内容の確認 戻る

入力に誤りのない場合

[申請6]学術単位目録の入力内容を確認してください。

入力に誤りがある場合

戻る

必要な単位が不足しています。
[前画面に戻る]ボタンを押して訂正入力を行ってください。

	学会名	学術集会名・セミナー名	開催年月	学術単位数
01	日本がん治療認定医機構	教育セ		10
02	日本胃癌学会	総会		3
03	日本家族性腫瘍学会	学術集		3
04	日本癌学会	学術総		3
取得学術単位数合計				19単位

前画面に戻る

入力に誤りがある場合は、エラーメッセージが表示されます。
前画面に戻る をクリックし、編集してください。
※必要な学術単位は 20 単位で、30 単位まで申請可能です。

[申請6]学術単位目録の入力内容を確認してください。

戻る

この内容でよろしければ[この入力内容を保存]ボタンを押してください。

	学会名	学術集会名・セミナー名	開催年月	学術単位数
01	日本がん治療認定医機構	教育セミナー	2018年度	10
02	日本胃癌学会	総会	2018年3月(第90回)	3
03	日本家族性腫瘍学会	学術集会	2018年6月(第24回)	3
04	日本癌学会	学術総会	2018年9月(第77回)	3
05	日本癌治療学会 教育セミナー		2018年(第24回)	5
取得学術単位数合計				24単位

この入力内容を保存 戻る

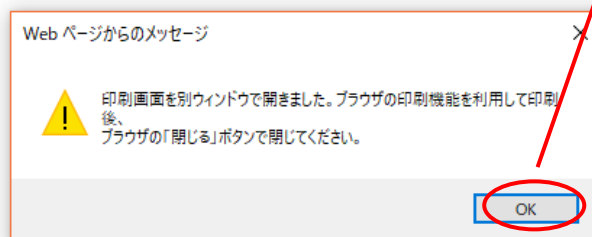
手引きはサンプル画面であり、実際の画面と異なる場合があります。

申請3	がん治療研修修了証明書 兼 症例一覧表②	編集	未編集	印刷	未印刷
	がん治療研修修了証明書 兼 症例一覧表③	編集	未編集	印刷	未印刷
<p>• 申請4～6については、入力必須となります。</p>					
申請4	がん診療についての業績目録（学会発表）	編集	2018-12-04	印刷	2018-12-04
申請5	がん診療についての業績目録（論文発表）	編集	2018-12-04	印刷	2018-12-04
申請6	学術単位目録	編集	2018-12-04	印刷	未印刷

編集日が更新され、印刷ボタンがクリック可能となったことを確認してください。
印刷ボタンをクリックすると、印刷することができます。

②印刷

2018年度認定医申請6				
学術単位目録				T188001 がん治療助
01	日本がん治療認定医機構	教育セミナー	2018年度	10
02	日本胃癌学会	総会	2018年3月(第90回)	3
03	日本家族性腫瘍学会	学術集会	2018年6月(第24回)	3
04	日本癌学会	学術総会	2018年9月(第77回)	3
05	日本癌治療学会 教育セミナー		2018年(第24回)	5
取得学術単位数合計				24単位
JBCT 日本がん治療認定医機構				2018-12-04



OKボタンを押した後、ブラウザの印刷ボタンをクリック
申請書を印刷してください。

※お使いのプリンターにより、端が欠落したり、2枚になる場合がありますが、内容がわかるようでしたら問題ありません。
※受験番号・名前等、欠落している内容を、**補記**してください。

印刷後、ブラウザの閉じるボタンをクリックして、前画面に復帰してください。

手引きはサンプル画面であり、実際の画面と異なる場合があります。

(8)申請登録 (9)表紙・宛名

手引きはサンプル画面であり、実際の画面と異なる場合があります。

申請事項の編集が可能です。 戻る

[編集]ボタンを押して各々の項目を入力後、本画面最下部の[申請登録]ボタンを押して各申請の印刷をしてください。

本機構では、「がん治療認定医制度」に関する事業、本機構および事務局からの業務連絡あるいは送付物の発送業務のために、個人情報収集いたします。個人情報提供および正式な情報がいただけない場合、認定医登録・更新がなされない、あるいは連絡・発送業務が滞る可能性があります。

本機構は、効率的に業務を行なうため、本機構が信頼できると判断し、機密保持契約を締結した法人等(以下、「業務委託先」)に個人情報提供した上で業務を委託することがあります。業務委託先には必要な情報のみを開示し、その業務以外での情報の利用を固く禁止しております。

ご同意していただいた上で、申請登録ボタンを押して申請登録してください。

- 申請1・申請2・申請3については、**入力必須**となります。

申請1	履歴書	編集	2018-11-07	印刷	2018-11-07
申請2	がん診療に関する履歴	編集	2018-09-07	印刷	2018-11-07
申請3	がん治療研修修了証明書 兼 症例一覧表①	編集	2018-09-07	印刷	2018-11-07

申請3②③は、申請3①に記載した認定研修施設においての研修が2年に満たない場合、または症例数が20症例に満たない場合に順次記載してください。
施設ごとに入力をしてください。

※申請には、通算2年以上(初期研修を除く)の認定研修施設でのフルタイム研修、および担当医として20症例以上の経験が必要となります。各施設のがん治療研修修了証明印が必要です。
[申請3②③の記載についての詳細はこちら](#)

申請3	がん治療研修修了証明書 兼 症例一覧表②	編集	2018-09-07	印刷	2018-11-07
	がん治療研修修了証明書 兼 症例一覧表③	編集	2018-09-07	印刷	2018-11-07

- 申請4~6については、**入力必須**となります。

申請4	がん診療についての業績目録(学会発表)	編集	2018-10-30	印刷	2018-11-07
申請5	がん診療についての業績目録(論文発表)	編集	2018-10-30	印刷	2018-11-07
申請6	学術単位目録	編集	2018-09-07	印刷	2018-11-07

申請登録完了後、表紙の印刷が可能になります。表紙および各申請を印刷し、**申請書類**をそろえて郵送にて申請してください。

表紙・宛名 印刷 2018-10-31

※ 登録内容をよくご確認の上、申請登録ボタンを押してください。申請登録ボタンを押すまでは、編集・印刷は何度も可能ですが、ボタンを押した後は、登録内容の編集ができなくなりますので、ご注意ください。

申請登録

申請1~申請6が入力済



申請登録 が押せるようになる



申請内容を最終確認

※申請登録完了後(申請登録ボタンを押した後)は、登録内容の変更ができませんのでご注意ください。



申請登録 をクリック

認定医申請 試験合格者 トップページ

申請事項の編集が可能です。 戻る

[編集]ボタンを押して各々の項目を入力後、本画面最下部の[申請登録]ボタンを押して各申請の印刷をしてください。

本機構では、「がん治療認定医制度」に関する事業、本機構および事務局からの業務連絡あるいは送付物の発送業務のために、個人情報収集いたします。個人情報提供および正式な情報がいただけない場合、認定医登録・更新がなされない、あるいは連絡・発送業務が滞る可能性があります。

本機構は、効率的に業務を行なうため、本機構が信頼できると判断し、機密保持契約を締結した法人等(以下、「業務委託先」)に個人情報提供した上で業務を委託することがあります。業務委託先には必要な情報のみを開示し、その業務以外での情報の利用を固く禁止しております。

ご同意していただいた上で、申請登録ボタンを押して申請登録してください。

- 申請1・申請2・申請3については、**入力必須**となります。

申請1	履歴書	編集	2018-11-07	印刷	2018-11-07
申請2	がん診療に関する履歴	編集	2018-09-07	印刷	2018-11-07
申請3	がん治療研修修了証明書 兼 症例一覧表①	編集	2018-09-07	印刷	2018-11-07

申請3②③は、申請3①に記載した認定研修施設においての研修が2年に満たない場合、または症例数が20症例に満たない場合に順次記載してください。
施設ごとに入力をしてください。

※申請には、通算2年以上(初期研修を除く)の認定研修施設でのフルタイム研修、および担当医として20症例以上の経験が必要となります。各施設のがん治療研修修了証明印が必要です。
[申請3②③の記載についての詳細はこちら](#)

申請3	がん治療研修修了証明書 兼 症例一覧表②	編集	2018-09-07	印刷	2018-11-07
	がん治療研修修了証明書 兼 症例一覧表③	編集	2018-09-07	印刷	2018-11-07

申請4~6については、**入力必須**となります。

申請4	がん診療についての業績目録(学会発表)	編集	2018-10-30	印刷	2018-11-07
申請5	がん診療についての業績目録(論文発表)	編集	2018-10-30	印刷	2018-11-07
申請6	学術単位目録	編集	2018-09-07	印刷	2018-11-07

申請登録完了後、表紙の印刷が可能になります。表紙および各申請を印刷し、**申請書類**をそろえて郵送にて申請してください。

表紙・宛名 印刷 2018-10-31

※ 登録内容をよくご確認の上、申請登録ボタンを押してください。申請登録ボタンを押すまでは、編集・印刷は何度も可能ですが、ボタンを押した後は、登録内容の編集ができなくなりますので、ご注意ください。

申請登録

OK をクリック

手引きはサンプル画面であり、実際の画面と異なる場合があります。

申請事項の編集が可能です。 戻る

[編集]ボタンを押して各々の項目を入力後、本画面最下部の[申請登録]ボタンを押して各申請の印刷をしてください。

本機構では、「がん治療認定医制度」に関する事業、本機構および事務局からの業務連絡あるいは送付物の発送業務のために、個人情報収集いたします。個人情報の提供および正式な情報がいただけない場合、認定医登録・更新ができません。あるいは連絡・発送業務が滞る可能性があります。

本機構は、効率的に業務を行うため、本機構が信頼できると判断し、機密保持契約を締結した法人等（以下、「業務委託先」）に個人情報を提供した上で業務を委託することがあります。業務委託先には必要な情報のみを提示し、その業務以外での情報の利用を固く禁止しております。

ご同意していただいた上で、申請登録ボタンを押して申請登録してください。

- 申請1・申請2・申請3については、**入力必須**となります。

申請1	履歴書	<input type="button" value="編集"/>	2018-11-07	<input type="button" value="印刷"/>	2018-11-07
申請2	がん診療に関する職歴	<input type="button" value="編集"/>	2018-09-07	<input type="button" value="印刷"/>	2018-11-07
申請3	がん治療研修修了証明書 兼 症例一覧表①	<input type="button" value="編集"/>	2018-09-07	<input type="button" value="印刷"/>	2018-11-07

申請3②③は、申請3①に記載した研修施設における研修が2年に満たない場合、または症例数が20症例に満たない場合に再度記載してください。

※申請3②③の記載については [こちら](#)

※申請3②③は、申請3①に記載した研修施設における研修が2年に満たない場合、または症例数が20症例に満たない場合に再度記載してください。

※申請には、通常2年以上（初期研修を除く）の認定研修施設でのフルタイム研修、および担当医として20症例以上の経験が必要となっておりますので、各施設のがん治療研修修了証明書が必要です。

申請3	がん治療研修修了証明書 兼 症例一覧表②	<input type="button" value="編集"/>	2018-09-07	<input type="button" value="印刷"/>	2018-11-07
申請3	がん治療研修修了証明書 兼 症例一覧表③	<input type="button" value="編集"/>	2018-09-07	<input type="button" value="印刷"/>	2018-11-07

- 申請4～6については、**入力必須**となります。

申請4	がん診療についての業績目録（学会発表）	<input type="button" value="編集"/>	2018-10-30	<input type="button" value="印刷"/>	2018-11-07
申請5	がん診療についての業績目録（論文発表）	<input type="button" value="編集"/>	2018-10-30	<input type="button" value="印刷"/>	2018-11-07
申請6	学術単位目録	<input type="button" value="編集"/>	2018-09-07	<input type="button" value="印刷"/>	2018-11-07

申請登録完了後、表紙の印刷が可能になります。表紙および各申請を印刷し、申請書類をそろえて郵送にて申請してください。

表紙・宛名

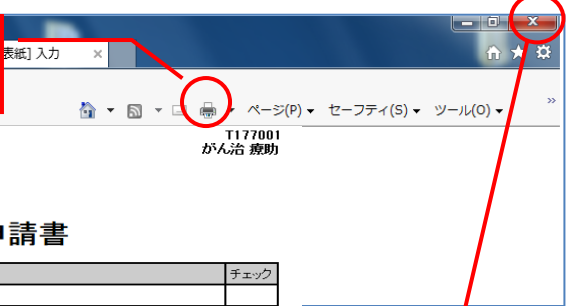
※ 登録内容をよくご確認の上、申請登録ボタンを押してください。申請登録ボタンを押すまでは、編集・印刷は何度も可能ですが、ボタンを押した後は、登録内容の編集ができなくなりますので、ご注意ください。

申請登録完了
日付+申請登録完了 確認

申請書確認
※各申請書の印刷日が必ず編集日以降となっていることを確認してください。
※印刷日が編集日以前の場合は、申請書を再度印刷してください。

表紙・宛名 印刷
※申請登録完了後、表紙・宛名の印刷ボタンが有効となります。
印刷をクリックし、表紙・宛名を出力してください。

ブラウザの印刷ボタンをクリック
申請書を印刷してください。



T177001 がん治療 援助

2017年度 がん治療認定医申請書

提出書類	チェック
表紙	<input type="checkbox"/>
申請1 履歴書	<input type="checkbox"/>
申請2 がん診療に関する職歴	<input type="checkbox"/>
申請3 がん治療研修修了証明書兼症例一覧表 ①	<input type="checkbox"/>
申請3 がん治療研修修了証明書兼症例一覧表 ②/③	<input type="checkbox"/>
申請4 がん診療についての業績目録(学会発表)	<input type="checkbox"/>
申請5 がん診療についての業績目録(論文発表)	<input type="checkbox"/>
申請6 学術単位目録	<input type="checkbox"/>

印刷後、ブラウザの閉じるボタンをクリックして、前画面に復帰してください。

申請書類が揃っているか表紙でチェック

出力した宛名を使用して申請書類一式を郵送

日付と署名を記入

年 月 日 氏名 印

申請完了

手引きはサンプル画面であり、実際の画面と異なる場合があります。

<宛名見本>

〒160-0016	
東京都新宿区信濃町 35 信濃町煉瓦館 5 階 一般財団法人 国際医学情報センター 内	
日本がん治療認定医機構 がん治療認定医 認定医資格審査係	
受験番号	 T 1810001
氏名	がん治療助

5. 注意事項

≪申請書類の注意事項≫

- WEB 登録画面へのログイン期間は、**2019年1月10日(木)24時**です。
その後は、閲覧・登録・印刷は一切できませんのでご注意ください。
- 提出する申請書および添付書類は、**全て A4 サイズ**に揃え、コピーあるいは PDF などでお手元に保管ください。**一度提出された申請書類は、一切返却できません。**
- 申請書に虚偽あるいは偽造が認められた場合、認定医制度規則第 5・6 条により認定医として認定いたしません。また、以後 3 年間、がん治療認定医の申請を認めません。

≪送付時の注意事項≫

- 書類提出期限は、**2019年1月17日(木)消印有効**です。
- **郵便局の簡易書留、一般書留、レターパックプラス(赤)**にて送付してください。
普通郵便あるいはレターパックライト(青)で送付し、何らかの事情で不着となった場合、申請書類提出期限後の再提出は認めません。
- 複数人まとめて送付する場合は、申請者ごとに封筒に入れ、それぞれのおもて面に「宛名」を貼り付けてください。

郵便局のレターパックプラス(赤)で送付する場合

- ① 申請書類一式を A4 サイズ(角2)の封筒に入れる。
- ② ①の封筒のおもてに上記宛名を貼り付ける。
- ③ 封筒ごとレターパックに入れて投函する。

【本機構が認める学会一覧】

(2015年6月1日現在)

● 構成三学会

1 日本癌学会

2 日本癌治療学会

3 日本臨床腫瘍学会

● 「日本専門医機構」に定められている基本領域の学会 (計 18 学会)

4 日本医学放射線学会

10 日本耳鼻咽喉科学会

16 日本皮膚科学会

5 日本眼科学会

11 日本整形外科学会

17 日本病理学会

6 日本形成外科学会

12 日本精神神経学会

18 日本麻酔科学会

7 日本外科学会

13 日本内科学会

19 日本臨床検査医学会

8 日本産科婦人科学会

14 日本脳神経外科学会

20 日本救急医学会

9 日本小児科学会

15 日本泌尿器科学会

21 日本リハビリテーション医学会

● その他の学会 (計 45 学会)

22 日本胃癌学会

37 日本甲状腺学会

52 日本頭頸部癌学会

23 日本インベンショナル・イメージング学会

38 日本甲状腺外科学会

53 日本頭頸部外科学会

24 日本化学療法学会

39 日本呼吸器学会

54 日本内分泌学会

25 日本核医学会

40 日本呼吸器外科学会

55 日本内分泌外科学会

26 日本家族性腫瘍学会

41 日本呼吸器内視鏡学会

56 日本乳癌学会

27 日本がん検診・診断学会

42 日本サイコロジック学会

57 日本乳癌検診学会

28 日本肝臓学会

43 日本消化器がん検診学会

58 日本脳腫瘍学会

29 日本肝胆膵外科学会

44 日本消化器外科学会

59 日本肺癌学会

30 日本緩和医療学会

45 日本消化器内視鏡学会

60 日本泌尿器内視鏡学会

31 日本気管食道科学会

46 日本消化器病学会

61 日本皮膚悪性腫瘍学会

32 日本胸部外科学会

47 日本小児外科学会

62 日本婦人科がん検診学会

33 日本血液学会

48 日本小児血液・がん学会

63 日本婦人科腫瘍学会

34 日本口腔科学会

49 日本食道学会

64 日本ペインクリニック学会

35 日本口腔外科学会

50 日本人類遺伝学会

65 日本放射線腫瘍学会

36 日本口腔腫瘍学会

51 日本大腸肛門病学会

66 日本臨床細胞学会

● 国際学会 (計 3 学会)

67 American Association for Cancer Research

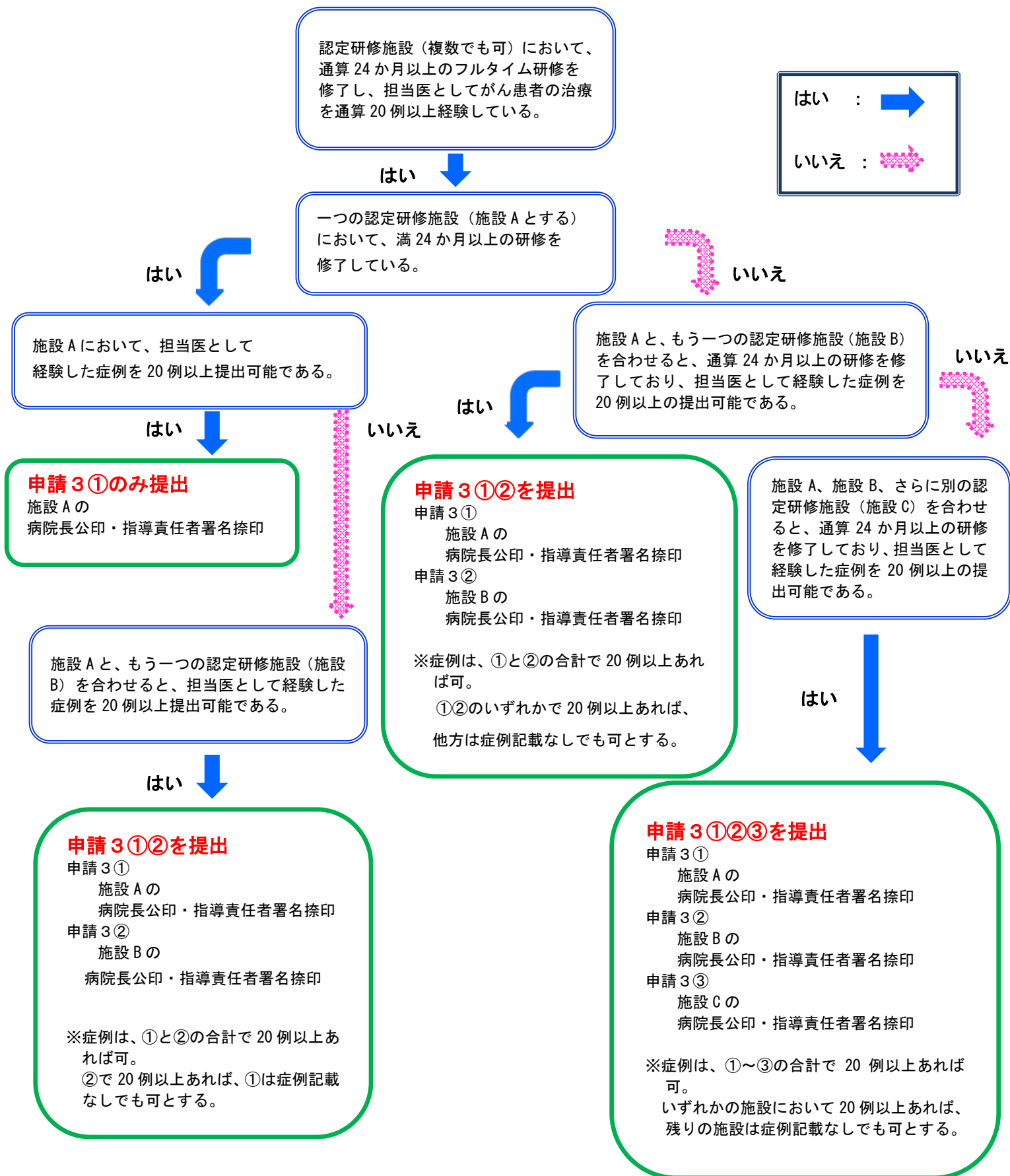
68 American Society of Clinical Oncology

69 European Society for Medical Oncology

以上

2018 年度 がん治療認定医 申請 3 記載フローチャート

※認定研修施設における研修・症例は、その施設が認定を受けた日以降のもののみ提出可能です。
 ※医師国家試験合格後 2 年間の初期基盤診療科研修期間は、認定研修施設における研修期間に含めることはできません。また、この間の症例は提出できません。
 ※フルタイム研修は、目安として週 4 日以上です。
 ※以下のフローチャートのいずれにも該当しない場合は、事務局までお問い合わせください。



学術単位として認定された学会の学術集会（2018年度新規申請者用）

2018年4月1日現在

A 国内学会

A-1. 単独開催

	学会名	学術集会名	2018年	2017年	2016年	2015年	2014年
あ行	日本医学放射線学会	総会	第77回 (4月)	第76回 (4月)	第75回 (4月)	第74回 (4月)	第73回 (4月)
	日本胃癌学会	総会	第90回 (3月)	第89回 (3月)	第88回 (3月)	第87回 (3月)	第86回 (3月)
	日本インターベンショナルラジオロジー学会	総会	第47回 (5.6月)	第46回 (5月)	第45回 (5月)	第44回 (5月)	第43回 (6月)
か行	日本化学療法学会	総会	第66回 (5.6月)	第65回 (4月)	第64回 (6月)	第63回 (6月)	第62回 (6月)
	日本核医学会	学術総会	第58回 (11月)	第57回 (10月)	第56回 (11月)	第55回 (11月)	第54回 (11月)
	日本家族性腫瘍学会	学術集会	第24回 (6月)	第23回 (8月)	第22回 (6月)	第21回 (6月)	第20回 (6月)
	日本眼科学会	総会	第122回 (4月)	第121回 (4月)	第120回 (4月)	第119回 (4月)	第118回 (4月)
	日本癌学会	学術総会	第77回 (9月)	第76回 (9月)	第75回 (10月)	第74回 (10月)	第73回 (9月)
	日本がん検診・診断学会	総会	第26回 (9月)	第25回 (8月)	第24回 (9月)	第23回 (8月)	第22回 (7月)
	日本肝臓学会	総会	第54回 (6月)	第53回 (6月)	第52回 (5月)	第51回 (5月)	第50回 (5月)
	日本肝胆膵外科学会	学術集会	第30回 (6月)	第29回 (6月)	第28回 (6月)	第27回 (6月)	第26回 (6月)
	日本癌治療学会	学術集会	第56回 (10月)	第55回 (10月)	第54回 (10月)	第53回 (10月)	第52回 (8月)
	日本緩和医療学会	学術大会	第23回 (6月)	第22回 (6月)	第21回 (6月)	第20回 (6月)	第19回 (6月)
	日本気管食道科学会	総会・学術講演会	第70回 (11月)	第69回 (11月)	第68回 (11月)	第67回 (11月)	第66回 (11月)
	日本救急医学会	総会・学術集会	第46回 (11月)	第45回 (10月)	第44回 (11月)	第43回 (10月)	第42回 (10月)
	日本胸部外科学会	定期学術集会	第71回 (10月)	第70回 (9月)	第69回 (9月)	第68回 (10月)	第67回 (9.10月)
	日本形成外科学会	総会・学術集会	第61回 (4月)	第60回 (4月)	第59回 (4月)	第58回 (4月)	第57回 (4月)
	日本外科学会	定期学術集会	第118回 (4月)	第117回 (4月)	第116回 (4月)	第115回 (4月)	第114回 (4月)
	日本血液学会	学術集会	第80回 (10月)	第79回 (10月)	第78回 (10月)	第77回 (10月)	第76回 (10.11月)
	日本口腔科学会	学術集会	第72回 (5月)	第71回 (4月)	第70回 (4月)	第69回 (5月)	第68回 (5月)
	日本口腔外科学会	総会・学術大会	第63回 (11月)	第62回 (10月)	第61回 (11月)	第60回 (10月)	第59回 (10月)
	日本口腔腫瘍学会	総会・学術大会	第36回 (1月)	第35回 (1月)	第34回 (1月)	第33回 (1月)	第32回 (1月)
	日本甲状腺学会	学術集会	第61回 (11月)	第60回 (10月)	第59回 (11月)	第58回 (11月)	第57回 (11月)
	日本甲状腺外科学会	学術集会	第51回 (10月)	第50回 (10月)	第49回 (10月)	第48回 (10月)	第47回 (10月)
	日本呼吸器学会	学術講演会	第58回 (4月)	第57回 (4月)	第56回 (4月)	第55回 (4月)	第54回 (4月)
	日本呼吸器外科学会	総会	第35回 (5月)	第34回 (5月)	第33回 (5月)	第32回 (5月)	第31回 (5月)
日本呼吸器内視鏡学会	学術集会	第41回 (5月)	第40回 (6月)	第39回 (6月)	第38回 (6月)	第37回 (4月)	
さ行	日本サイコオンコロジー学会	総会	第31回 (9月)	第30回 (10月)	第29回 (9月)	第28回 (9月)	第27回 (10月)
	日本産科婦人科学会	学術講演会	第70回 (5月)	第69回 (4月)	第68回 (4月)	第67回 (4月)	第66回 (4月)
	日本耳鼻咽喉科学会	総会・学術講演会	第119回 (5月)	第118回 (5月)	第117回 (5月)	第116回 (5月)	第115回 (5月)
	日本消化器がん検診学会	総会	第57回 (6月)	第56回 (6月)	第55回 (6月)	第54回 (6月)	第53回 (6月)
	日本消化器外科学会	総会	第73回 (7月)	第72回 (7月)	第71回 (7月)	第70回 (7月)	第69回 (7月)
	日本消化器内視鏡学会	総会	第95回 (5月)	第93回 (5月)	第91回 (5月)	第89回 (5月)	第87回 (5月)
	日本消化器病学会	総会	第104回 (4月)	第103回 (4月)	第102回 (4月)	第101回 (4月)	第100回 (4月)
	日本小児科学会	学術集会	第121回 (4月)	第120回 (4月)	第119回 (5月)	第118回 (4月)	第117回 (4月)
	日本小児外科学会	学術集会	第55回 (5.6月)	第54回 (5月)	第53回 (5月)	第52回 (5月)	第51回 (5月)
	日本小児血液・がん学会	学術集会	第60回 (11月)	第59回 (11月)	第58回 (12月)	第57回 (11月)	第56回 (11月)

	学会名	学術集会名	2018年	2017年	2016年	2015年	2014年
さ行	日本食道学会	学術集会	第72回 (6月)	第71回 (6月)	第70回 (7月)	第69回 (7月)	第68回 (7月)
	日本人類遺伝学会	大会	第63回 (10月)	第62回 (11月)	第61回 (4月)	第60回 (10月)	第59回 (11月)
	日本整形外科学会	学術総会	第91回 (5月)	第90回 (5月)	第89回 (5月)	第88回 (5月)	第87回 (5月)
	日本精神神経学会	総会	第114回 (6月)	第113回 (6月)	第112回 (6月)	第111回 (6月)	第110回 (6月)
た行	日本大腸肛門病学会	学術集会	第73回 (11月)	第72回 (11月)	第71回 (11月)	第70回 (11月)	第69回 (11月)
	日本頭頸部癌学会	(同左)	第42回 (6月)	第41回 (6月)	第40回 (6月)	第39回 (6月)	第38回 (6月)
	日本頭頸部外科学会	総会・学術講演会	第28回 (1月)	第27回 (2月)	第26回 (1月)	第25回 (1月)	第24回 (1月)
な行	日本内科学会	総会・講演会	第115回 (4月)	第114回 (4月)	第113回 (4月)	第112回 (4月)	第111回 (4月)
	日本内分泌学会	学術総会	第91回 (4月)	第90回 (4月)	第89回 (4月)	第88回 (4月)	第87回 (4月)
	日本内分分泌外科学会	総会	第30回 (6月)	第29回 (5月)	第28回 (5月)	第27回 (5月)	第26回 (5月)
	日本乳癌学会	学術総会	第26回 (5月)	第25回 (7月)	第24回 (6月)	第23回 (7月)	第22回 (7月)
	日本乳癌検診学会	学術総会	第28回 (11月)	第27回 (11月)	第26回 (11月)	第25回 (10月)	第24回 (11月)
	日本脳腫瘍学会	学術集会	第36回 (12月)	第35回 (11月)	第34回 (12月)	第33回 (12月)	第32回 (11.12月)
は行	日本脳神経外科学会	学術総会	第77回 (10月)	第76回 (10月)	第75回 (9月)	第74回 (10月)	第73回 (10月)
	日本肺癌学会	総会	第59回 (11.12月)	第58回 (10月)	第57回 (12月)	第56回 (11月)	第55回 (11月)
	日本泌尿器科学会	総会	第106回 (4月)	第105回 (4月)	第104回 (4月)	第103回 (4月)	第102回 (4月)
	日本泌尿器内視鏡学会	総会	第32回 (11月)	第31回 (11月)	第30回 (11月)	第29回 (11月)	第28回 (11月)
	日本皮膚悪性腫瘍学会	学術大会	第34回 (7月)	第33回 (6.7月)	第32回 (5月)	第31回 (7月)	第30回 (7月)
	日本皮膚科学会	総会	第117回 (5.6月)	第116回 (6月)	第115回 (6月)	第114回 (5月)	第113回 (5.6月)
	日本病理学会	総会	第107回 (6月)	第106回 (4月)	第105回 (5月)	第104回 (4.5月)	第103回 (4月)
	日本婦人科がん検診学会	学術集会	第27回 (9月)	第26回 (9月)	第25回 (11月)	第24回 (8月)	第23回 (11月)
	日本婦人科腫瘍学会	学術講演会	第60回 (9月)	第59回 (7月)	第58回 (7月)	第57回 (8月)	第56回 (7月)
	日本ペインクリニック学会	大会	第52回 (7月)	第51回 (7月)	第50回 (7月)	第49回 (7月)	第48回 (7月)
日本放射線腫瘍学会	学術大会	第31回 (10月)	第30回 (11月)	第29回 (11月)	第28回 (11月)	第27回 (12月)	
ま行	日本麻酔科学会	学術集会	第65回 (5月)	第64回 (6月)	第63回 (5月)	第62回 (5月)	第61回 (5月)
ら行	日本リハビリテーション医学会	学術集会	第55回 (6.7月)	第54回 (6月)	第53回 (6月)	第52回 (5月)	第51回 (6月)
	日本臨床検査医学会	学術集会	第65回 (11月)	第64回 (11月)	第63回 (9月)	第62回 (11月)	第61回 (11月)
	日本臨床細胞学会	総会(春期大会)	第59回 (6月)	第58回 (5月)	第57回 (5月)	第56回 (6月)	第55回 (6月)
	日本臨床腫瘍学会	学術集会	第16回 (7月)	第15回 (7月)	第14回 (7月)	第13回 (7月)	第12回 (7月)

A-2. 合同開催

学会名	学術集会名	2018年	2017年	2016年	2015年	2014年
日本消化器関連学会機構	日本消化器関連学会週間 (JDDW)	第26回 (11月)	第25回 (10月)	第24回 (11月)	第23回 (10月)	第22回 (10月)

B. 国際学会

学会名	学術集会名	2018年	2017年	2016年	2015年	2014年
American Association for Cancer Research	Annual Meeting	第109回 (4月)	第108回 (4月)	第107回 (4月)	第106回 (4月)	第105回 (4月)
American Society of Clinical Oncology	Annual Meeting	第54回 (6月)	第53回 (6月)	第52回 (6月)	第51回 (5.6月)	第50回 (5.6月)
European Society for Medical Oncology	Congress	第43回 (10月)	第42回 (9月)	第41回 (10月)	第40回 (9月)	第39回 (9月)

2018年度「がん治療認定医」審査基準（新規申請者用）

2018年4月1日

1) がん治療の症例（20例）

		具体例	
		可の例	不可の例
対象疾患	<p>固形がん、血液の悪性腫瘍、肉腫などの悪性新生物（ICD10；C00-C97、D00-D09）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【がん治療認定医(歯科口腔外科)に申請の場合】 臨床歯科口腔外科として認められた診療領域[口唇, 頬粘膜, 上下歯槽, 硬口蓋, 舌前3分の2, 口腔底, 軟口蓋, 顎骨[顎関節を含む], 唾液腺[耳下腺を除く]に限る。 ※なお、他領域の癌症例にかかわる口腔ケアに限り可。(ただし、20例のうち5例まで、予備5例のうち1例までとする)</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・GIST ・カルチノイド ・IPMN ・胸腺腫 ・腹膜偽粘液腫 	<ul style="list-style-type: none"> ・良性腫瘍(髄膜腫、神経鞘腫など) ・過誤腫 ・肉芽腫 ・日光角化症
「担当医」とは	<p>診断や治療（手術、薬物療法）などに責任を持って加わり（主治医や指導医など）、その症例の診療計画に参画した場合はさします。</p>		<p>単なる見学や助手的な関与は認められません。 (チームでの診療を含め、責任をもって術前、術後の診療を行った場合のみ「担当医」と認められます。)</p>
年齢	<p>対象となるがん疾患での初診あるいは診断時年齢 (再発あるいは再燃での診療では、再発・再燃での初診、診断時年齢)</p>		
「がん治療」とは	<ul style="list-style-type: none"> ・手術 ・薬物療法 ・放射線治療 ・緩和治療 <p>(注) 上記に記載のないものについては、申請後、資格審査委員会にて審査する。(事前問合せ不可)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・IVR ・内視鏡的治療 ・再建手術 ・造血幹細胞移植 ・ラジオ波焼灼療法 ・口腔ケア* {がん治療認定医(歯科口腔外科)に申請の場合に限る} 	<ul style="list-style-type: none"> ・診断 ・検診 ・経過観察

2) がん診療についての業績 — 学会発表 2 件

審査基準		可の例	不可の例
対象疾患	<p>固形がん、血液の悪性腫瘍、肉腫などの悪性新生物 (ICD10 : C00-C97、D00-D09)</p> <p>【がん治療認定医(歯科口腔外科)に申請の場合】 臨床歯科口腔外科として認められた診療領域[口唇, 頬粘膜, 上下歯槽, 硬口蓋, 舌前 3 分の 2, 口腔底, 軟口蓋, 顎骨][顎関節を含む], 唾液腺[耳下腺を除く]に限る。ただし、他領域の癌症例にかかわる口腔ケアに限り可。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・GIST ・IPMN ・胸腺腫 ・腹膜偽粘液腫 ・カルチノイド ・胸腺腫 	<ul style="list-style-type: none"> ・良性腫瘍(髄膜腫、神経鞘腫など) ・過誤腫 ・肉芽腫 ・日光角化症
発表内容	<p>がん患者を対象とした診療および臨床研究(症例報告を含む)</p> <p>和文・英文は問わない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・手術(がん術後の再建、手術機器の開発を含む) ・化学療法 ・放射線治療 ・IVR ・緩和ケア ・内視鏡治療 ・診断(検査機器の開発を含む) ・検診に関する臨床研究 ・がん治療後の合併症に対する治療に関する臨床研究 ・臨床検体を用いて予後などの臨床情報との対比を行っている基礎研究、疫学研究 	<ul style="list-style-type: none"> ・がん患者を対象としないがん細胞を使った実験 ・動物実験 ・臨床検体を用いて予後などの臨床情報との対比を行っていない基礎研究(病期との対比のみは不可) ・疫学研究 ・がんに対する明らかな診療・治療内容が含まれていないもの
発表時期	2014年1月1日から審査申請時までの期間に発表されたもの。		後日抄録集が発行される場合(地方会等)、審査申請時点で抄録集が発行されていないものは不可。
演者の位置	筆頭・共同は問わない。	共同演者は、申請者氏名が記載されている場合に限り可。 申請時と異なる氏名で発表した場合は、氏名変更の証明となるもの(新旧の医師免許証コピー、戸籍抄本コピー等)の提出がなければ可。	
対象となる学会	<p>認定医制度規則に定めた「本機構が認める学会*」およびそれに準ずる学会・研究会</p> <p>(注)上記に記載のないものについては、申請後、資格審査委員会にて審査する。(事前問合せ不可)</p>	左記の地方会	<ul style="list-style-type: none"> ・公に抄録集を作成していない学会・研究会は不可。 ・ただし、抄録集を作成しない学術集会で、発表内容が論文形式で同学会誌に掲載される場合は、抄録の代用として論文コピーの提出を認める。(業績の証明となる書類①～⑤すべてを証明できる場合に限る)ただし、同一論文を学会発表と論文発表の両方に申請することは不可。
業績の証明となる書類	<p>下記①～⑤が掲載されたもののコピーを申請書に添付して提出すること。</p> <p>①学術集會名 ②発表年月 ③題名 ④演者名・演者の位置 ⑤抄録(要旨)</p>	<p>左記①～⑤の証明方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学会が発行した抄録集などのコピー ・学会の演題検索画面の印刷 	<p>左記①～⑤が提出書類で確認できない場合は不可。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自作原稿、発表時に使用したスライド、演題登録画面」等は不可。

*「本機構が認める学会」は本機構ホームページにてご確認ください。

3) がん診療についての業績 — 論文発表 1 件

*「本機構が認める学会」は本機構ホームページにてご確認ください。

	審査基準	可の例	不可の例
対象疾患	<p>固形がん、血液の悪性腫瘍、肉腫などの悪性新生物 (ICD10 ; C00-C97、D00-D09)</p> <p>【がん治療認定医(歯科口腔外科)に申請の場合】臨床歯科口腔外科として認められた診療領域[口唇、頬粘膜、上下歯槽、硬口蓋、舌前3分の2、口腔底、軟口蓋、顎骨[顎関節を含む]、唾液腺[耳下腺を除く]に限る。ただし、他領域の嚥症例にかかわる口腔ケアに限り可。</p>	<p>GIST</p> <p>カルチノイド</p> <p>IPMN</p> <p>胸腺腫</p> <p>腹膜偽粘液腫</p>	<p>良性腫瘍(髄膜腫、神経鞘腫など)</p> <p>過誤腫</p> <p>肉芽腫</p> <p>日光角化症</p>
発表内容	<p>がん患者を対象とした診療および臨床研究(症例報告を含む)</p> <p>和文・英文は問わない。</p>	<p>手術(がん術後の再建、手術機器の開発を含む)</p> <p>化学療法</p> <p>放射線治療</p> <p>IVR</p> <p>緩和ケア</p> <p>内視鏡治療</p> <p>診断(検査機器の開発を含む)</p> <p>検診に関する臨床研究</p> <p>がん治療後の合併症に対する治療に関する臨床研究</p> <p>臨床検体を用いて予後などの臨床情報との対比を行っている基礎研究、疫学研究</p>	<p>がん患者を対象としないがん細胞を使った実験動物実験</p> <p>臨床検体を用いて予後などの臨床情報との対比を行っていない基礎研究(病期との対比のみは不可)</p> <p>疫学研究</p> <p>がんに対する明らかな診療・治療内容が含まれていないもの</p>
発表時期	<p>2014年1月1日から審査申請時までの期間に発表されたもの。</p>	<p>電子版ジャーナルは、doiが記載されている場合に限り可。</p> <p>「in press」「accept」は、論文掲載を許諾する通知書のコピーと論文原稿(全文)を提出できる場合に限り可。</p>	
著者の位置	<p>筆頭・共同は問わない。</p>	<p>共同著者は、申請者氏名が記載されている場合に限り可。</p> <p>申請時と異なる氏名で発表した場合は、氏名変更の証明となるもの(新旧の医師免許証コピー、戸籍抄本コピー)の提出が求められる。</p>	
対象となる雑誌	<p>認定医制度規則に定めた「本機構が認める学会*」の学会誌、大学雑誌、医師会雑誌、およびそれに準ずる商業誌・書籍</p> <p>(注)上記に記載のないものについては、申請後、資格審査委員会にて審査する。(事前問合せ不可)</p>		<p>院内雑誌</p> <p>パンフレット</p> <p>小冊子</p>
論文の種類		<p>原著論文</p> <p>総説</p> <p>症例報告</p> <p>letter to editor</p> <p>correspondence</p> <p>著書</p>	<p>座談会</p> <p>委員会の会議録</p> <p>研究報告書など</p>
業績の証明となる書類	<p>下記①～⑤が掲載されたもののコピーを申請書に添付して提出すること。</p> <p>①掲載誌名 ②発表年月 ③題名 ④著者名・著者の位置 ⑤抄録(要旨)</p>	<p>左記①～⑤の証明方法</p> <p>掲載誌などの印刷物のコピー</p> <p>掲載誌の別刷</p> <p>医中誌・PubMedなどの文献検索画面の印刷</p>	<p>左記①～⑤が提出書類で確認できない場合は不可。</p>